京城日報

發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番一 長六千九番二 振替京城三〇〇番
發行兼編輯人 大原利武
印刷人 小川三之介
定價 每號一部金五錢▲壹ヶ月郵稅共前金壹圓卅五錢▲參ヶ月同三圓九拾錢▲六ヶ月同七圓六拾錢▲郵券代用一割增
廣告料金 五號十四字詰一行一圓卅錢 五號同特別二圓六十錢▲二號七字詰同二圓六十錢▲四號一九字詰同三圓▲六號十六字詰金一圓三十錢

西伯利對策の將來

京城日報

對西伯利策が今にして猶色々と論ぜられて居るのは、實に其意を解するに苦しまざるを得ぬのである。蓋し日本の對策は一あつて二あるべき筈がない。即ち適當なる時機に於て斷然撤兵を斷行すべきとは數次機會のある毎に、政府當局の聲明した處であり、實際に於て此の大方針の下に總ての事務が處理されて居るのである。而して今回の殖民地會議に於ても對西伯利策は論議されるであらうが、是が爲に日本の根本對策には毫も動搖を來す可き筈がない。依然撤兵の方針を持續すべきは疑ふの餘地がない只問題となる可きは、其の時機並に其の方針である。

時機に關しては、尠くとも極東三州を統一すべき權力即ち堅固なる政府の出現を條件とせねばならぬ。現在齊多政府が、最上にして且つ鞏固なる政治組織を有するものと思へぬ、齊多政府が更に一層權力を充實すべき日を待たねばならぬ。若し日本兵の撤退と共に、直に秩序が紊亂するやうな現狀では、日本兵の撤退は却つて露國民自身の爲にも、不幸な結果を招來せぬとも限らぬのである。故に撤退の時機に關しては深甚の注意を拂はねばならぬ。而して其の方法は對外的と對內的とに分離して研究すべきものであつて、對外的には齊多政府と交渉して極東に於ける緩衝地帶の設定並に國境警備に對して、明確に規定し置くの必要がある。

更に彼の尼港事件の交渉談判の解決であるが、是れを西伯利撤兵と分離して處理せんとすることは決して得策なりと謂ふことが出來ぬ。日本政府としては、後日に於て禍根を胎さぬ爲めに、適切なる交渉を遂げ置くの必要がある。次に對內的には、政府當局は充分敏捷の努力を爲さねばならぬ事がある。即ち大正七年八月出兵以來、我國は數億の國帑を費し、我國民は人命、財産を賭して、多大の犧牲を拂ふて居る。而して西伯利出兵の使命並に其の効果に對して、能く諒解して居る者が甚だ寥々たる有樣である。妙くとも政府としては、近代政治の原則に鑑み、西伯利出兵に對して、徹底的に國民に諒解を與ふる必要がある。然らざれば西伯利出兵は、國民の一般より永久に或種の疑惑即ち軍閥政治に對する怨嗟を抱かしむる[illegible]となるであらう。故に西伯利[illegible]をして、圓滿なる終局を[illegible]んとすれば、對外對內[illegible]其の時機、其の方法に關し[illegible]適處することに努力せねばならぬのである。

天性と謂ふ問題 (十一)

帝大教授文學博士 姉崎正治

而して其處に我々の國民性を正常に發達させる所以があるのではないかと思ふ。今此の問題を朝鮮の方から見ても朝鮮同胞の書かれたもの、中に私が京城へ來てから見た中に我民族の何萬年に亘る國民性と云ふことが頻りに書いてあつた。其內容を溫ねて見ると五千年と云ふ數字は出て來るが、併し私には其內容は分らない。けれども若し此方でも高麗民族の國民性は萬古變らない。是は日本人でも何んでも此の斷定に入いるのだと云ふ風に自分の國民性と云ふものを固定的に見られるならば夫は事實を誤つて居るものである。又日本人にしても

其の國民性

を一面的に見るならば衝突するより外はない。併し國民性或は人間の天性は或る點に於ては特別なる點がある。斯樣にして居るお互ひの間に、各人間の癖があり又性格と云ふものもある。併し性格は迷つても人間である以上人と相對して結び相親しむで往くことが出來なければならぬ。或は又場合に依つては夫婦でも朋友でも性格の異つた者の方が却て相補つて往く者もあり又似た者夫婦と云ふのもある。是れは何れとも限る必要はない。似て居るが故に交情好くなる場合もあり。違つて居るが爲めに睦ぶが故に好くなる場合もある。故に私は敢て一方に片付けるものではない

人間の天性

と云ふことを一面的に固定的に見ることが心理學上個人を觀察することの誤りであると同樣に國民性と云ふ問題を此の國民性に限らざるべからずと頑張ることは政策の問題は別として見て社會心理上の事實即ち歷史上の見解として偏的なる見解である。其の偏的なる見解に基いてさうして或る一方を同化しなければ濟まないと云ふのはお互に事實を無視したものであつて人間の天性は同じ天性でも色々彈力に富んで居る夫れを能く使つて往くのが

人間の天職

だと云ふ大切な點を忘れることになりはしないか。現在の社會の狀勢に關して人間の本能性が一種の活用きを遂げて居ると云ふことは事實であるさうして其內には危險もあるが希望もあると思ふ。是等の歷史は隨分永いことであるから到底一朝一夕に能く說す所ではない隨つて私も無論獨斷的に云ふのではなく唯希望することは個人として國民として間違に見ない人間の天性は定まつたものがあるが夫れを隨分色々に使ひ得る同じ天性でも善にもなり惡にもなる。

佛敎の方で

云ふなら佛も持つて居るが餓鬼も持つて居り畜生も菩薩も皆持つて居る夫れを怎う云ふ方面に發達させるかと云ふことが是れは各の覺悟に依り信に依るものである。其處が我々に敎育が必要であり訓練が必要であると同樣に又社會的訓練に依つて社會に於ても或は民族の接觸の間に於ても其の天性を接觸に依つて鍛鍊して往くことは有用な仕事と思ふ。モ一つの問題は今迄何れの民族と雖も自分だけ滿足して居つたもので大いなる發達を遂げたものはない。互に接觸し練磨し琢磨することに依つて其の

長所を發揮

し又多くの場合に長所を交換する。同じ長所でも練磨し琢磨し發達して往くには接觸が必要。又接觸と云ふことの根本は協同し和親することであつて衝突しさうして威壓することは接觸する所以に非ざると共に訓練し琢磨する所以でない。威壓して往かうと云ふことは己自ら一方へ偏的に育て上げて往くと云ふことになる。前に述べた突擊性などは弱い子供には夫れは缺けて居るが突擊性は必要なものである。併し夫れだから云つて

矢鱈に人に

打衝つては不可ぬ。是れを練磨し琢磨して往くには怎うしても人に接觸して往く必要がある。突擊性を鍛鍊する爲に人に接觸し夫れを能く密へて一寸氣に觸つたからと云つて直發露することなく腹に溜めて其の琢磨した其の突擊性をより多く使ひ得ることでなければならぬ、夫れを之は天性だと云つてチョコリ〳〵やつて居つては其の天性を練磨し發達させることは出來ない。以上國民性の問題を極めて概括したさうして

一寸表面に

觸れた方のことを申上げたのであるが殊に今日或一部分には國民性と云ふ問題或は同化と云ふ問題に就て深遠なる精神の方よりも寧ろ形の末の方に於て同化と稱して共鳴しやうとし或は夫れに反抗しやうとする傾向が可成りありはしないか。夫れに對して是非贊否の論より人間の天性と云ふものは怎う云ふ工合に活用かと云ふことを具體的に研究して夫れを實際に修練し鍛錬する必要がありはせんかと私は考へて居るのであります(完)

燃料問題 (三)

卅年後の日本及朝鮮
帝大教授工學博士 加茂正雄

夫れのみならず他の關係もあるが是れだけでも既に間違つて居ると云ふことが言へると思ふ。卽今回の勞働會議に於て日本は

八大工業國

の一つに加はり或は講和會議に於て五大國の一つに加はつた。夫にも拘らず日本が勞働會議に於て特殊國の扱ひを受けたのは恥辱であると云ふやうなことを新聞なぞで言つて居る人もあるかの樣に私は聞いて居る。恥辱所ではない特殊扱にされるのが當然で子供を摑まへて來て大人と同樣の待遇をされたならば其の待遇の間違つて居ることの云ふ迄もないのは誰しも分る。我々が之から勞働問題を解決して往くべき方針は兎に角日本に於て達し得られる所の程度迄此の日本の産業狀態を發達させるのに都合の好いやうな解決方法でなければならぬと思ふ日本から

勞働會議に

出席された委員諸君は日本が特殊國の扱ひを受ける或は特種勞働時間たごを採用しても宜しいと云ふことを會議の席上に於て主張し之を認められる爲には英吉利、支那なども非常に援助して呉れて洵に有難いと云ふことを云つて居た人があつたが私はさうは考へない。元來英吉利の委員連は日本の工業狀態は非常に發達して居つて迂濶りして居ると自分等を凌駕するから今安で抑へて置かなければならぬと云ふ意志があつたに違ひない。今回英國が鋒を把つて起つた

口實は獨逸

が白耳義の中立を破つたと云ふことにあるが是れはホンの口實だ。その眞意こそは此の二三十年來隆々たる勢ひを以て上つて來る獨逸を此の際此の秋叩き付けて置かなければ將來に於て英國は獨逸の後塵を拜して往かなければならぬ恐れがあるのを思つたからである。即ち夫れが一番の原因日本も結局之と同じやうに戰時中著しい發達をして來た。是を今抑へて置かなければ將來噬臍を噬むとも及ばないと云ふ考へがあつたに違いないと私は思ふ所が

勞働會議に

於て日本委員が屢陳述する所を聽いて見ると英國は少し日本を買被つて居た日本の工業狀態は自分等が想ふたより未だ發達して居らぬ。蔑すに二三年の日子を以てした所で決して自分等に追付く心配はない。即ち斯樣な考へを有つたからこそ、宜しい折角日本が主張するのだから賛成してやれと云ふので夫れ迄八時間勞働制と云ふものを實施せんでも宜しいと云ふことにしたものであると私は考へる。其の特殊國云々と云ふことに對して憤慨するなら英國は

日本を見縊

つたと云ふことに對して憤慨すべきなのであつて大工業國の扱ひをしなかつたと云つて憤慨するなら僭越の仕方が間違つて居るのだ。要に於て我々は宜しく將來英國が左樣なことを云ひ得ないやうに日本を發達せしめなければならぬと云ふ考へを持つて日本を進ましめなければならぬと私は思ふのである。而して其の微細なる點に立入つて申述べる時間を有たないし又夫れを述べれば却々一朝にして盡くるものでないから勞働問題に就ては唯趣旨は斯うでなければならぬと云ふことだけを申上げたいと思ふ。

六

奧野他見男

『私には少つとも構はずお嬢さんを何卒』

と、已れはもう今度と云ふ今度こそ哀願の態度に出だ。そして稍ヤケ半分に。

『あゝイヤなこつた。私は子供の泣き聲を聞くと、心臟の血が破裂する樣な何ともカンとも言へぬ厭な氣持がする。どうかならぬものかなアー』

と、獨言の樣に、然し此いつあ小耳に挾むで貰はなくちやと云ふ程度の發音をした。妻君は漸つと此言葉を聞くと正氣に復した樣な顏をした。そして

『ぢや只今階下へ行つて寢かして參りますから』

と、氣の毒ながら、今度は我が子に向つて、

『おゝ可愛い、いゝ見だ、いゝ見だよ』

と、おべんちやらを云ひながら少しく親らしい態度に出で、山縣公が初孫を抱いた樣な抱き方をしながら、イソ〳〵と下りて行つた。殘つた已れは唯ボカンとしてゐた。

暫らくすると、

『漸つと寢附きまして……、之れはお初にお目にかゝります』

と、改めて御挨拶だ。コロリと横樣に身體を休めてゐた已れは此の突然の神妙な敬禮に大に狼狽せざるを得なかつた、彼れ即ち已れは慌て、坐り直した、そして此の突嗟の攻擊に立向ふ業を失ひ、唯ハッ〳〵と息せき[illegible]く受け流した。こんな場面は家にゐてもイヤに窮屈な事を聞かせてゐる妻や子に見せたくない。

『之でも御覽遊ばして』

と、洋行中に集めた寫眞帳を見せ付けて置いて、其の隙にお茶だのお菓子を運んだ後に。

『さて奧野さん』

と、改まつた。已れは『?』と見上げた。

『私は貴方を[illegible]から存じてゐますよ』

『私を?』

と、已れは吃驚して先方の顏を見詰めたが、少つとも見覺えがない。

『ハテナ』

と、萬人の爲すが如く已れも人並みに小首を傾けて見せた。此の小首を傾けると云ふ藝當は人類の昔からの遺傳らしい、何故なら外人でもハテナといつた時屹度この小首を傾ける。

『貴方は今こそ長らく東京にゐらつしやいますけど、お故鄕は金澤でせう?』

『左樣です』

『そして其の昔、中學時代に――もう十五六年も立ちませうね――故鄕の新聞に色々と寄稿なすつてゐらしたでせう』

『左樣でした』

『あの頃私は本當に若う御座いましたけど、お名前は存じてゐました、お顏も人から敎へられました。あの時代からもう有名でしたわね』

已れは此の時一寸得意な樣な恥かしい樣な氣がした、だから盤へ眼を落して謙遜の意志を表示した。何だか已れに此處まだ純妙な所があるんだと思ふと、已れ自身で已れと云ふ身體を抱きしめて遣りたい氣がする、幾つになつても本當に可愛い他見男さんだこと。

五月二十一日 五月二十二日 午前九時ヨリ午後五時マテ
雲耶山人 森先生門下 書道大會
會場 本町二丁目第一銀行跡
縱覽歡迎 三才書道會

實業之日本
店員の勤務外時間利用方法如何
店員自由時間利用問題…伊藤長藏商事課長 / 修養娛樂機關の設備法…大阪東京府社會課長 / 吾が店の店員教養法…龜井支配人上山氏 / 都下一流小賣店の補習敎育制度…記者
歐米商店の休日と勤務時間…川瀨純里見
實現した休養の新施設…クトル
店員の待遇問題は今や白熱化せり。事業家も學生も父兄も必讀の要あり
懷疑時代に陷る勿れ…增田社長
ヤップ島問題の我國の態度…浮田博士 板倉卓造
邦人の缺點と長所…木村博士
米國を視察して同胞に諮る…
生命保險會社の選擇法…男爵 大倉喜八郎
日本寶田兩石油の合併
商標を空瓶に使ふ犯罪…法學博士
科學的研究の新設備…
國際聯盟の內容と前途…
乞食と結婚する迄…特派記者
博士で重役して人…寸鐵生
古河の新幹部顏振れ
旅の印象、五色の皿
金建問題と其の影響
瀨戶內海橫斷電力輸送の新計畫
五月十五日發行 一冊四拾錢 一年八圓四十錢 東京 實業之日本社

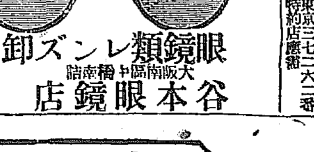
移轉廣告
本社改築の爲五月十五日より暫時左記の處へ移轉仕候
▽京橋區南鍋町貳丁目十五番地(銀座風月堂食料品店横、時事新報社前)
▽電話番號 銀座二二〇二番 銀座二二〇三番 銀座二二〇四番 銀座九九八番 銀座一九三四番
實業之日本社

文學博士金澤庄三郎著 日韓兩國語同系論 (四六版クロース)定價一圓送料六錢
文學博士金澤庄三郎著 國語字彙 日語類解 (菊版クロース)定價一圓送料八錢
京城本町 振替京城貳貳參 ウツボヤ書店

戶籍上の改姓改名が自由にデキル秘訣方法あり 內容說明書申込次第無代進呈 東京代々木富ケ谷 師弘館

朝鮮總督府參事官法學士 萩原彥三先生新著
朝鮮行政法
菊判全一冊 定價金三圓二十錢 送料金十五錢
▲朝鮮行政法規の本末を知らんとする人
▲各部行政の實務に鞅掌せらるる人
▲新に官界に入らんとする人
▲初學者及受驗者諸賢
最新刊 著者は多年總督政治の樞機に參與し專ら朝鮮法制の制定に從事せられ令名高き人 文化政治高唱に際し本書を公刊せらる
發兌 京城本町二丁目 巖松堂 電話一一六六番 振替二四五四番
賣捌 大阪屋 電話二〇八六番 振替二五七三番

實用正銀側時計 安價販賣 五圓五拾錢 八圓 十圓 十二圓 景品 日野時計店 大阪松屋町


眼鏡類レンズ卸 大阪南區 谷本眼鏡店 營業品目 定價表送呈

特許 水こし 効果 無比 耐久 簡便 日本除菌製造所 東京本鄕元町

英習字 無代進呈 大日本英習字研究會 東京目白高田町

儲かる養蜂 臨野養蜂場 東京府下板橋町

交際上手社交の必要 大々好評 日本青年通信社

破格廉賣 和洋音譜器械 寫眞圖解 目錄呈上 東京本町 博通社樂器部

タバン時計會社 瑞西國 大印 タバン 世界に冠たり

營業品目 寫眞機及材料 自轉車及附屬品 機械の正確 意匠嶄新 貴金屬、裝身具 銀器、銅器、美術品
毎月日曜及二十日は休業可仕候
京城本町 時計部電話長二六二 寫眞部電話九三三 自轉車部電話四八〇 振替京城一二二
代理店 株式會社大澤商會京城支店

英帝陛下御答電

本月十六日我が　天皇陛下より　英國皇帝陛下に御發送の御親電に對し去十九日左の通り御答電ありたり（東京電報）

日本皇帝陛下

陛下の御優渥なる電報に接し茲に誠實なる謝意を表す貴國皇太子殿下を我が陸軍大將に推擧したるは朕の至大なる欣幸とする所なり　ジョージ

米國の兩洋艦隊　大合同計畫　主力を太平洋上に集中

【華盛頓十八日發電】側聞する處に依れば米國大西、太平兩洋艦隊は目下評議中の計畫にして其の沙汰止みとならざる限り合同して一の大艦隊を造ることゝなるべし本件はハーヂング大統領の決裁を待ちつゝあり合同後の艦隊は太平洋に向けらるべし

聯合國側が手交せる　對獨逸要求　結局屈服の外なし

【伯林十八日發電】ノウレン氏は伯林政府に對し聯合國の大要左の如き要求條件を手交したり

一、獨乙は軍備を撤廢し六月十五日までに軍需用品の殘部を悉く引き渡すこと

二、六月三日までに一般人民の所有する武器を引き渡すこと

三、七月一日までに自衛軍團を解散すること

四、六月三日までに總て軍隊的性質を有する警官隊を解散すること

五、全獨乙に對し十五萬以下の警官隊を有すること

世界戰爭再發か

【オッペルン十八日發電】獨逸兵と波蘭叛徒との間に激戰あり再び歐洲大戰を惹起するやも知れずと各國に期待さる

米國に援助懇請

【華盛頓十八日發電】波蘭は米國に對しシレシヤ問題に援助せんことを懇請し來れり

勞銀引下を斷行

【シカゴ十九日發電】米國鐵道勞働局は七月一日百萬の不熟練勞働者の賃銀切下を行ふ旨發表したり近々に同局は百萬人の熟練勞働者の賃銀切下を行はんとする鐵道會社の提議に就き審議する事となるべし

印度人移民開放

【マドラス十七日電報】六月下旬開催の英帝國會議に列席する印度代表者等は從來濠洲が印度人の移民を制限せるを撤廢し印度人の濠洲無制限移民を同會に主張すべき意氣込みなり

國際軍備制限會議

【華盛頓十七日發電】米國元老院は國際軍備制限會議開會の可否に就て投票するの機會を與へらるべきを發表せり

賠償交涉內容　十九日外務省公表

十九日外務省より今回獨逸新政府の承諾せる賠償條件全文及び獨逸政府の承諾書を發表したり要綱左の如し（東京電報）

賠償條件

賠償委員會はベルサイユ條約第二百三十三條に從ひ同條約第二百三十一條の獨逸國の負擔する一切の賠償義務の保障及び履行時期方法を左の如く決定せり本決定はベルサイユ條約第二百三十八條に依り獨逸國に返附の義務又は條約に依る其他の義務に何等變更を加へざるものとす

第一條　獨逸國政府は本契約書に示されたる方法に依りベルサイユ條約第二百三十一條第二百三十二條第二百三十三條に於て同盟國の定めたる總額一千三百二十億金貨馬克の支拂を履行すべし但し

（イ）賠償として既に支拂ひたる額

（ロ）割讓せられたる領土上の在存財産に對し果實其の貸方に計上せらるべき額及び

（ハ）獨逸國以外の敵國又は舊敵國より受領したる金額にして同委員會が獨逸の貸方に計上すべしと決定すべき額

は前記總額中より之を控除し獨逸國に對する白耳義債務負擔は之に加へ之等に計上すべき金額は他日賠償委員之を決定す

第二條　獨逸國政府はベルサイユ條約第八條第二號附屬書により第十二の第八によりて既に交附し又は交附すべき債券の代りに左記に規定する債券を作製し之を賠償委員會に交附すべし

（イ）百二十億金貨馬克債券本券は遲くとも千九百二十一年七月一日迄に之を作製し交附すべし獨逸國政府は千九百二十一年五月一日より千九百二十一年十一月一日以後毎年右發行債券額面價格の六分に相當する金額を支拂ふべし右支拂金額により未濟還債券に對しては毎年五分の利息を支拂ひ殘額は毎年抽籤により額面價格を以て債券の償還をなすべき減債基金に之を充當すべし右債券は以後之を甲種債券と稱す

（ロ）三百八十億金貨馬克債券本券はおそくとも千九百二十一年十一月一日迄に之を作製し交附すべし獨乙國政府は本規定の定むる所に依り千九百二十一年十一月一日以後毎年右發行債券額面價格の六分に相當する金額を支拂ふべし右支拂ひより未濟還の債券に對しては半年毎に年五分の利息を支拂ひ其殘額は毎年抽籤により額面價格を以て債券の償還をなすべき減債基金に之を充當すべし右債券は以後之を乙種債券と稱す

（ハ）八百二十億金貨馬克債券（但し差額は第一條により必要となるべき修正作製又は取消により他日增減せらるゝ事あるべし）本債券はおそくとも千九百二十一年十一月一日迄に之を作製し賠償委員會に交附すべし本債券は賠償委員會が協定に從ひ負擔する支拂金額が右債券利息及び減債基金の支拂に供する事十分なりと確認するに至りたる時同委員會は之を發行す獨乙國政府は賠償委員會發行の日以後本規定の定むる所により之を提供すべき資金より毎年未發行債券額面價格の六分に相當すべき金額を支拂ふべし右支拂金額により未濟還債券に對しては毎年五分の利息を支拂ふべし殘額は抽籤により額面價格を以て債券の償還をなすべき減債基金に之を充當すべし賠償委員會が右債券發行したる時獨乙國政府は右債券に對する利札を附し賠償委員會に供與すべし

右に對する獨逸國委員ハリエス氏の回答覺書左の如し

本官は獨逸國政府の決議に基き千九百廿一年五月五日の同盟國の決議に關し其要求に從ひ獨逸國新政府の名に於て左の通り聲明す

獨乙政府は左の通り決定せり

一、賠償委員會が確定せる賠償金額は保留又は條件を附せず實行する事

二、右義務に干し賠償委員會の決定したる保障を保留又は條件を附せずして受認し且實行する事

三、千九百二十一年一月廿九日通牒を以て同盟國の通牒したる過般海空軍の軍備縮少に干する處置を永認し遲滯なく實行すべし其の期限の經過せるものは速に施行せられたる期日迄に實行する事

四、戰爭犯罪人審問及び五月五日同盟國政府通牒の冒頭に掲げられたる條項は其の不實行の部分を遲滯なく實行する事

本官は同盟諸國に於て遲滯なく本聲明を諒承せん事を希望す

退去命令の非難

【奉天十九日發電】大連金建問題に關し關東廳當局の執れる態度は極端に失し日支兩國當業者の感情を害する事甚しく支那側行事務が不買同盟の主謀者なりこの理由にて十六日限り退去を命じたるが如き其の一例なり同關係者は日清、日露、日獨の三戰爭に於て日本軍に對し特殊の功勞ありし人々にして近く敍勳の事あり程の人なるが純然たる經濟上の問題に對して官憲が濫りに警察をたのみて日本に親しむる者をして斯かる狀態に陷らしむるは金建問題の是非は別として當局の横暴に憤慨するもの多く奉天商務會は全省代表者を召集し金建問題を協議する等日支國交上にも少からざる影響を及ぼすに至るべしと觀測さる

對支方策と會議

滿鮮會議は三日間に亙り各首腦者より狀況報告並に將來の方針に干する大體の意見を陳べ一先づ一段落を告げたるが之等に干する決定的方針は他日の閣議に於て審議せらるべき模樣なりと居れり而して重要問題たる

對支政策に就ては今尚深く審議を盡さゞるもの、如く本問題に關して他日の閣議に於て小幡公使より改めて支那政局の現狀より借款問題、山東問題をはじめ財政援助、並に日英同盟更新に對する支那の態度につき報告する機會あるべしと云ふ而して之等諸問題に關しては過般外務省に於ける會議に於て大體の

意見の交換をなしたるも未だ何れとも決定的のものにあらずとは追つて內田外相より閣議に於て意見を述べ其の方策を定むる事となるべければ對支方針決定に就ては尚曲折あるべしと（東京電報）

內鮮人結婚問題　勅令發布近からんと　横田法務局長談

朝鮮總督府法務局長横田五郎氏は夫人同伴十九日朝下關經由東上せるが其の談に曰く　內地人及朝鮮人間の大問題である日鮮人結婚法は內地人に對する法律は既に通過し朝鮮人に對する分は

議會の協贊を經る必要もないから總督府で制定し目下勅令の發布を待つて居るが臺灣人との結婚法も目下制定中となつて或は同時に勅令の發布を見るかも知れぬ其の發布の結果は內地人と朝鮮人との結婚は戸籍上天下晴れて出來るので二重戸籍や庶子私生兒は其後を待つ次第である而して朝鮮は

古來の習慣で鮮人男子は他家に養子に行くことが出來ぬ此養子制度を制定する必要があるが今直に在來の習慣を打破して新制度を實施するは徒らに感情を害する許りであるから是は機會を待つて制定する筈であるその他朝鮮統治上內地と朝鮮との法律關係を統一することが最大重要問題だから法制局は是れが統一に努力し居れり云々（東京特電）

京畿檢米成績

玄米四萬二千叺　大豆四萬六千叺

三千六百四十三叺を筑す輸移出六十八叺三等一萬玄米の成績は二萬七千餘叺中一不合格は一千四百拾合格百五叺三等二萬五千百三せり輸移出玄米

以上の生産地の主なるは振威郡三千七百叺振威郡四千三百叺安八千叺等にして生産地は水原郡一千九百叺烏山二千九百叺平澤に於ける成績は左の如し

總數（二）（三）（不合）

有の外西氷庫に特等合格大豆三一萬六千叺釜山一萬叺東京三千なり百八十四叺を出だせり此の生産三百叺等主なるものとす仁川搬地の主なるは黃海道一千六百叺出大豆は水原四千六百叺烏山

鮮人取締協定　確立

十九日午後一時より霞ヶ關外相官邸に內田外相、齋藤朝鮮總督、水野政務總監、山縣關東長官、伊集院大使、埴原外務次官、小幡駐支公使、吉澤、山縣、田中各局長、林勅參、小村參事官、木村第一課長參集會議したるが右は去十六日行はれたる會議の繼續にして明日より開會せらるべき滿鮮會議の下準備となるが當日は主として滿鮮に於ける鮮人取締に關し協議し外務省と朝鮮總督府側との間に意見を交換したる後一定の方針を樹つべく決定したりと（東京特電）

金建實施延期　意見

滿鮮會議出席の爲め在京中の赤塚奉天總領事は十七日關東廳外事部長の資格にて同日拓殖局長官を訪問し大連取引所金建問題に關し外務省側の意見を聽取し右問題が單なる大連取引所の問題にあらず元來大連は山東、直隷、廣東、吉林等の各地の支那重要商人の出張地にて結局此の問題は全支那商人の利害に關係を有することゝなり單に故に此事たる國家の利益に過大の影響あるのみならず惹いては國際政局にも關係を及ぼすこと明かなるに而も其金建の實行は今日に於て到底不可能となれるを以て適當の方法に依り實施を延期すべしとの意見を申達したりと云ふ（東京特電）

滿蒙會議　毎年二回召集

殖民地會議は毎年二回宛開會し殖民行政の實際狀況を各關係者より聽取する方針なる旨原首相より聲明ありたりと（東京電報）

陸相越權問題

連日首相官邸に於て開會の滿鮮東亞外交會議に田中陸相が參謀總長の職權を侵し勝手に立花浦鹽、大庭朝鮮、河合關東、山比青島各軍司令官を召集し然も同會議に參謀總長を除外したる事に就ては識者間に田中

陸相の潛越を攻撃するの聲高く又參謀本部內にも陸相の處置を横暴なりとして憤慨するもの極めて多し元來軍司令官は內閣總理大臣と雖も勝手に之を召集するの權能を有せず陸相は勿論軍政上の首腦なるが軍政の事に關しては參謀總長に干渉の權能ありて今回軍司令官の召集に當りては田中陸相の名を以て通牒を發したり尚陸相は陸相の職權を行使したるものでもなく殊に會議中の重要案件たる

西伯利撤兵の如き重大なる問題を審議する以上之を參謀總長に諮るは理の當然なり況して參謀本部內に不平の聲高く斯くては陸軍省と參謀本部との間に設けられたる軍政と軍令との判然たる區別は茲に田中陸相によりて破られ參謀本部の威信全然傷けられたるがこは長閥の心理を露骨に現はしたるものなりと評せらる（東京電報）

陪審法案修正

囊に樞府より撤回せる陪審法案は多少の修正を加へ一兩日中に提出すべしと（東京電報）

文官行賞發表

二十日午後四時全閣僚以下文官四百名の行賞發表せらるべし（東京特電）

香川知事辭職

岡山縣知事香川輝氏は某市に於ける疑獄事件に連坐せる被告中に同氏の親族ありて氏は甞て同人を經て二萬七千圓の借財をなしたる事ありて知らず〳〵の內に事件に關連し居る事を悟り自己の名譽並に職責上現職に留まるを潔しとせず十九日本省に向け辭表を提出せり（東京電報）

出張命令（東京電報）

大藏省主稅局長　西村元

命支那及朝鮮出張

遞信局新事業

遞信局十年度新企事業としては豫算の關係上格別目新しきものなきも大要左の如き新事業計畫を近く發表を見るべしと

郵便所新設　全道中未だ郵便所の設置なき地況優秀にして且通信繁富なりと見做さる、土地七ヶ所を選び本年中に郵便所を新設すること

電信及電話　現在郵便局又は郵便所の所在地にして電信及び市外電話の開通し居らざるもの、內より之が開始の最も緊急なりと認めたる局所を選み十年中に之を開通せしむること

電話增設數　十年度中の朝鮮に於ける新規電話加入者總數を約千六百名に限定し之を各地に振分けて相當增設を計ること

交換事務開始　全鮮各都邑にして未だ電話の交換業務を行はれず之が開始の緊要なりと認め得べき七ヶ所を選び交換業務を開始する等にして之が新設場所又は選定等に就ては現に講究中なるを以て近く發表を見るに至るべしと

愛と鞭とを以てせよ　朝鮮統治に對する私見　松村介石翁語る

滿鐵の招聘に應じ久々に渡鮮した松村介石氏は夫人同伴十九日午後七時二十分南大門着列車で入城したが途中永登浦に出迎へた記者に對し旅の疲勞も厭はず語る

朝鮮に來たのは此れで七年振です、途中沿道の風光を臨んで多少變つた所を見受けないではなかつたが朝鮮は依然として朝鮮です、私が釜山に著いた時多數の新聞記者に來訪されて『鮮人を如何に救ふべきか』と云ふ豫想外の質問をかけられたには

聊か悲觀せざるを得なかつた、まあ考へても見て戴きたい、如何に救ふべきかと云ふ事は如何に精神的に救ふべきかと云ふ事と思ふが日本でさへ既往五十年の間此精神的教育を怠つたために未だ救へないでゐるのではないですか、然るに朝鮮に來たら如何です無慮三百年の長きに亘つて全然忘却されてゐるのである、人間を精神的に救ふと云ふ事は砕くとも

精神修養が忘却されて五十年以內に爲さねばならぬ大事業であつて既に百年の修養を怠つた人間の骨に救へた例がありません、從つて三百年なると云ふ人間五十年と見て六代も續くやうな長い間の病を救ふなんで寧ろ思ひも寄らぬ事だと思ひます、此の點は支那に就ても一層困難な問題であつて彼は四百年間の長きに亘り全く精神的教育を忘れてゐるのだからよく以て救へる道がない、で私は鮮人を救ふと云ふよりか彼れを如何に愛すべきかに就き一言申上げて見たいと思ふ是れ

總督の政治に對し或は嘔つく事になるかも知れないが朝鮮はどうせ獨立は出來ないのみならず獨立せしむべきものでない、萬一獨立さしたとしても必ず他の屬國となつてより外局面の獨立ではないのである。そこで我々は何うしても彼を抑へて行くこせばホントウの愛の心を以て彼を鞭ち彼を指導するつまり兄なり父なりが子なり弟なりを愛する底の態度を以て打つ所は打ち導く所は導く…と云ふ風にするより外はないと思ふのである、但し此際彼に對して苟くも御機嫌を伺つたり御世辭を述べるやうな事があつてはならぬ、何さなれば夫れは

彼を增長し附け上らしむる所以であるからである又聞く所によれば朝鮮人は只米國を頼むと云ふが此點には總督府の側にありても參考へて貰ひたい事がある、即ち米國人なり鮮人なりに向つて遠慮なく

萬事を打明けねばならない、そして斯う云ふ樣な狀態であるから日本の生命を確保すると共に東洋の安寧を保持する上に於て苟くも朝鮮を獨立さす事はできない、可能ないが然し斯の如き愛を以て鞭うち指導して行くと同時に彼等の云ひ分も聞き容れ又翻然さらけ出したらどんなものだらう、私が曾て

拜善學堂を營んで私の生徒に對して私は凡ての不服なりを無記名投書さした結果それによつて充分に辯解もでき又改良も爲す事のできた經驗を有してゐる能ふらくば總督府にも不平を聽取する役人を置いて眞面目に吟味し討論して行つたら餘程好結果を得ることゝ思ふのである云々

世界記者會議

米合衆國上院議員ピー、スペンサノ氏の名により、過る大正四年桑港のパナマ博覽會々場に於て成立せる世界新聞記者會議の決議に基づき、今秋十月四日より同十四日に至る十日間布哇ホノルルに於て、世界新聞記者會議を開催する旨通牒あり、議案の主要なるものは、通信並に新聞業者の利益擁護に關する諸問題にして、會議の外旅行視察の豫定等を含む『汎太平洋』日程作成せらる。（略）

世界漫遊旅行　米人ディ氏一行

十九日朝入城せる米人富豪ディシャープ氏夫妻の一族十五名の一行は三ヶ年計畫を以て世界一週探勝旅行中にて本年一月に桑港を出發しサンタバーバ、カリフォルニア等に凡そ三ヶ月滯在し去る四月三日橫濱に下船し內地の風光に親しみたる上朝鮮に來りたるものなるがシャープ氏夫妻は口を揃へて日本の風光を歎賞し特に京都奈良に於ける社寺佛閣は世界に其比を見る能はずと讃美し只英語が一般に通じないのに困つたと云ひ最後に朝鮮の自然に對する鮮人の服裝は非常に感じ好きコントラストで全く繪畫的であると述べたが今朝九時五十分奉天へ向けて出發せり

小笠原伯入京（十九日午後七時南大門驛にて）

朝鮮に於ける　師團增設問題は　未だ聞かぬと長幹氏

去る四月四日東京を發し約五十日間に亙り支那大陸の各地を漫遊して十九日午後七時入城した陸軍省勅任參事官伯爵小笠原長幹氏は京城驛に出迎へた記者に對し大要左の如く語つた

支那も朝鮮も初旅行である、約五十日を費した、旅行の目的は是れと云ふ具體化した觀察でない謂はば眼に耳に見聞次第と云つた感だ、武昌では

王占元督軍に面會し上海では租界鮮人の現狀の調査をした丈で北京其他十餘個所の都市を巡覽したが唯邦人が支那の實狀を日本內地に紹介の不足が物足りぬ感がした其んな事から彼我の誤解を釀み出すのではないかしら支那の大官連は恰度天津會議で

北京天津間を血眼になつて往來して居る當時であつたから此方から遠慮して會見を避けた、北京の我が公使館に於て一夜の晩餐會に出席した時に親しく接した面々と握手した丈で人的研究等は頭からしてゐない、唯都市の人民生活狀態を視て概ね支那の國情を視察し得た

在滿邦人の現狀も聞き金建問題も謠諾に一寸聞きしのみで深く知らぬ、朝鮮に師團の增設問題は頭で承知しない、第一豫算があるまい殖民地會議が彼れ是れ惡評やら不可解だ、殖民地會議とて私も參加しさうなものだ、我が參加したのは何んの意義か判らない、唯陸軍と外交の融和の爲め會合したと云ふなら稍聞き取れる』と諧謔を試み如何にも觀察上の意見其他の問題を抽出さんとするも問へば忽ち答を反らし巧に急所をターハして油の流るゝ樣に滑り出して捕まへやうがなかつた。

鐵道時間改正　六月一日より實施

朝鮮線にては來る六月一日より列車運轉時刻の改正を實施すべく今回は大體夏季時刻に移るのみで從來と大差なく其主なる改正の要點を擧ぐれば幹線に於ける旅客列車を普通に限り各驛停車とし以て中間驛乘降の便を圖りこし又深更運轉の貨物列車を廢して成るべく之を晝間運行とし更に從來各列車に連結せる中間車を切離して一ヶ列車を編成すべく而して南大門午後七時二十分發列車は伊院驛一分停車をなすが如きも夜間に新着時刻移り變りのすこ因に南大門發著主要時刻左の如し

△南大門發　△南大門著

△京城釜山間特急

第一列車…午前十時

第三列車午後七時五十分…

△奉天釜山間急行

第一列車午前九時三十分…午前九

第二列車午後七時…午後七時二十分

同第五列車午後十時四十分…午後十一時

同第六列車午前七時…午前七時二十分

△京仁間特急

第二列車…午前八時五分

同第一〇六列車…午前九時三十分

同第一一四列車…午後五時四十分

同第一一六列車…午後七時五十分

同第二一八列車…午後十時十五分

同第二〇三列車午前九時…

同第特二〇五列車午前十時…

同第二一一列車午後五時二十分…

同第二一三列車午後七時三十五分

同第二一七列車午後十一時二十分

△京元線

第一〇五列車…午前六時二十分

第一〇七列車…午後十時二十分

第一〇六列車午後七時二十五分…

陸大生徒歸程

和田少將の引率する陸軍大學校學生八十名は十九日午後四時五十分著列車にて安東に著し新義州市街を視察の上一泊二十日朝歸校の途に就けり（安東特電）

松村氏の日程

十九日夜入城朝鮮ホテルに滯在中の松村介石氏は二十日より二十四日に至る五日間左の日程にて視察及び講演を爲す可しと

△二十日午前中總督府參觀正午朝鮮ホテルに於て總督府の人々を待つ午後四時五十分滿鐵社宅に於て講演及晩餐會に出席

△二十一日午前中京城高等工業及工業傳習所視察午後一時警察官講習所に於て講演午後二時滿鐵社員家族其他に婦人會にて講演午後四時講演（滿鐵社宅にて休憩夜小集講演）

△二十二日午前九時鐵道學校に於て同校生徒及京城中學校生徒を集めて講演會開催午後二時基督教青年會主催の講演會、夜滿鐵社宅に於て知人を招待し晩餐會開催

△二十三日午前中女學校及書堂參觀小中女學校生徒の講演會に出席午後總督府に於て講演夜八時朝鮮人青年會主催の講演會に出席

△二十四日午前中朝鮮教育研究會主催の講演會に出席

春蠶良好　十時總督府技師談

本年の春蠶は五月上旬より掃立を始めたるが昨年の掃立總數二十九萬枚に比し今年は四十萬枚以上に昇るべき豫想なり然るに一方桑苗は昨年は接木三千四百萬本實生一千二百萬本なりしに比し今年は非常なる減少を示し約半數に減じたり即ち今到著せる八道に就いて見るに昨年の

植付總數は二千四百八十萬九千本に對し本年は千三百四十八萬三千本にして之を各道別に示せば

（單位千本）

道別	昨年	本年
京畿	四、〇〇〇	二、六四八
忠北	二、〇〇〇	一、三三一
全北	四、五〇〇	三、〇〇〇
慶北	四、五二〇	二、〇八五
黃海	一、五七〇	四四五
江原	二、三五〇	九三七
咸南	二、二二〇	一、九五〇

右の如くにして一見すると掃立枚數增加の一方桑苗植付の減少は蠶業上頗る不自然の現象の如くに考へられざるが吾々專門家にして之を見れば蠶業共同の健全なる

發達の道程に在るものとして欣ぶ所なり何故なれば元來桑苗植付に就ては各道の報告は年々其多かるを望み農家に對し強制的に桑苗を配付し爲に農民は非常なる迷惑を蒙り或は苗の植付を爲さず偶々植付を爲すも充分の栽培を爲さざる爲めならずして枯死し甚だしきは配付を受けたる苗を

温突の燃料に使用する等數字に現れたる植付本數と實際栽培數とには甚だしき懸隔ありしなり然るに此弊害を認め漸次改善すると共に其實際栽培能力に應じて苗木の配付を行ひたる結果本年植付數は極めて實際に近きものと見るを得べし此故を以て蠶業は今後

眞に健實なる發達を遂ぐるに充分なりと思考す加ふるに本年は雨量多く桑の發育は甚だ良好にして本年の春蠶は多大の好成績を收め得べきを確言するものなり

小笠原參事官

十九日夜入城せる陸軍省勅任參事官小笠原長幹伯は二十日午前總督府を訪問し夫より昌德宮を參拜し午後六時半より大庭軍司令官邸の晚餐會に臨席し二十三日朝出發歸東の豫定なりと

豫算關係案認可

京城府尹より申請中なりし大正十年度學校費賦課金制限外賦課、特別賦課金戸別割の設定及起債の件は賦課金制限外賦課に付ては四月二十日附特別賦課金戸別割新設及起債の件に付いては五月十六日附を以て何れも總督府より認可ありたり

水原農事獎勵會

水原農事獎勵會（地主會）にては五月十九日午後一時より同郡公立普通學校に於て總會を開催し內鮮人三百餘名の列席者を見たる鮮人會長藤澤亮氏より九年度事業報告あり次で十年度事業計畫及收支豫算（總額五三三六一）に關する協議を可決し因に此日京畿道よりは林道技手臨席し米及稻の除却に就て一場の講演を試み午後六時散會せり

辭令

任朝鮮總督府土木局技師（七等待遇）　玉木勝次郎

黃海道土木技師　依願本職を免す

雜俎

●香川縣人會　二十二日（日曜）午前十時より（南大門通）奬忠壇に於て開催の筈

●龍山記者團旅行　龍山新聞記者團は二十二日の日曜を利用し二十一日午後七時二十分發京義線大安溫泉地方視察を兼ね春季旅行をなすべく二十二日午後七時歸城の豫定なるが加入者名左の如し

石原日日▲石子朝新▲山中京新▲柳島大朝▲北山大每▲辻本京日▲江口滿鐵　以上七名

●十字クラブ懇談會　十九日午後四時より市內京城クラブに於て開催せり

人事消息

▲吉田節太郎氏（鮮銀理事）過般來東上中の處二十日歸城せり

▲岡部新太郎氏（森鐵技師長）

▲木村雄次氏（朝銀監事）十九日夜東萊溫泉へ（釜山特電）

▲杉野勝三郎氏　關東總督府遞信局長として過般新任せる同氏は事務打合の用務を帶び近く朝鮮に來訪する由

▲松田貞治郎氏（兼二浦製鐵所長）二十日朝入城朝鮮ホテルへ

▲淺井忠彥氏（村井銀行重役）十九日夜滿洲より入城朝鮮ホテルへ

天氣豫報

は曇天にして北部には昨夜小雨ありたり二十一日京城は概ね曇るべし

十九日最低　一六・七　二十日正午　二六・三

社告

眞言宗管長　和田大僧正講演會

一、演題　宗教眼より觀たる朝鮮

一、日時　二十二日午後七時半

一、場所　京城公會堂に於て

主催　京城日報社

[illegible]

奉天も金建に反對
中央政府に縋る　反響果して如何

【奉天】大連の金建問題以來奉天の日支財界は差したる影響はなかつたのみならず却つて相當市場は賑つた模樣であつたのは事實である、只官帑市場は殆ど休業同樣の有樣であつたが現物方面は何等の支障なく營業は持續して居た、が例により時々排日貨などの聲チラホラせぬでもなかつたが矢張り聲のみに終つて今日になつてるのである、處が商務總會や省議會は大に大連方面と共鳴して次第に反對の態度が濃厚となつた、是とても決して驚くには及ばないだろうし又彼等が稱する程腰を締て掛つてるか否かは疑問とせねばならぬが聲丈けは大きくなつた最近の模樣を見るに山縣關東長官の意志は非常に强固で到底大連華商側の希望は容れられ相もないので愈奉天商務總會は各列兩會長の名義を以て此際全省五十四縣の商務會聯合會を奉天に開催し大に金建反對の聲を擧げるとの事である。又省議會も苟も民意を代表する機關たる以上は默止すべきにあらずとなし商務會の聯合會と相呼應して金建反對の策を講ずべく先づ第一著に中央政府に打電し此際腰强く日本公使に交涉を開始し其の理由の如何によりては大に力爭し以て東三省住民の蒙る損害を免れしめよと請願したとある、

前途は遼遠である
滿蒙方面の開發
帝國麥酒會社長　隅田伊賀彦氏談

【平壤】滿洲方面の視察の歸途來壤せる帝國麥酒株式會社長隅田伊賀彦氏は當地の實業家並に在壤新聞記者數十名を十七日午後八時より大同館に招待し披露宴を開きたるが視察の狀況に關し左の如く語る

今回の滿洲及露國に於ける帝國ビールの需給の狀況と原料調査が目的で先づ大連に上陸し順次長春を經てハルピンまで行つた此の方面は

初めての視察で多少期待してゐた次第であるが漸次奧地に向ふに從つて內地人の勢力の發揚なのに驚いた世間では滿蒙の啓發など隨分八ヶ間敷論議されてゐるが中々前途尙遼遠であると思ふ殊に感じたのは長春ハルピン間の鐵道賃の高價な事である丁度內地から長春までの運賃と同額である之は外國の事であるから協定する譯にも行くまいか

何等かの方法によつて減額させる必要があると思ふさもないと吾々製造業者が今後奧地に向つて發展する上に於て少からぬ打擊である又は長春哈爾賓間の通信機關の不便である哈爾賓から內地に邦文の電報を發するには一應日本の私立電話會社を通じて長春まで電話により始めて電報として發せらる・

電報の如きは或時間丈けしか取扱はないと云ふ有樣であるから火急の間に合はない今の處滿洲方面には製造工場を設ける腹案はない元來麥酒工場は附近に大きな需用のある都市を包藏する地域を選擇すると云ふ事が原則だから先般京城方面の狀況を視察をしたが何れ朝鮮に一ヶ所の製造工場を設置して滿洲方面との連鎖を取り販路を擴張したい方針である云々

浮浪の狀態にある者に對しては期限を定めて退去せしむる事、不逞の徒を發見した場合は立所に檢擧して治安警察條令に依つて嚴重に處罰する事、若し官憲にして彼等と相通じて檢擧の手を下さゞるのみならず扶助隱匿した場合は是れ亦法に照らして嚴罰に處する事、其の地住民にして彼等の扶助隱匿して檢擧の手を逃れしめた者は各戶の連帶責任とする事、又是に反し私怨私憤を以て善良民を誣告した者は却て拘留處分に附する事等で大に從來よりの面目を改め善惡賞罰を明かにし以て地方の治安を維持する方針であると

上京委員決定
十六日東上

【奉天】奉天有志が殖民地會議に對して抱懷せる希望を鄧べ且つ是が貫徹の爲め首相、拓殖局長官、關東長官、同司令官、赤塚總領事に電請するのみならず、大に赤塚總領事を聲援する爲め委員を選び上京陳情せしむる筈こは既報の如くなるが何分時期切迫の折柄なれば該委員も突嗟の間に選定し原口聞一、鶴岡永太郞、松倉幹衞の三氏を十六日夜行にて朝鮮經由東上の途に就かしめた

航空所開始式

【奉天】東三省航空所は積漢幸氏を所長として組織全くなり去る十五日を以て事務を開始したるを以て廿日其の開始を擧行せり

在滿鮮人取締令

最近張使は十ヶ條からなる在滿鮮人取締令を發し且つ各縣知事に訓令する處があつた、其要旨は嚴重に在住鮮人の戶口を調査し連帶保證書を提出せしめて相互に監察をせしめ萬一正業なく

營林廠着筏量

【安東縣】營林廠の鴨綠江流域流筏は去る十二、三日頃廿五臺の到着を見たるが去る十八日現在に於て三十臺約一萬尺締位到着したり因に本年は高山鎭北下洞間の第四區を二區に區分し高山鎭大吉里間を第四區とし大吉里及び北下洞間を第五區と改めたる爲め其準備上多少の遲延を來したるものなりと

清津監獄擴張
工事完成は明春

【清津】清津の監獄も昨年十一月本監に昇格したのであるが、時恰も結氷期に入り建築不能だつたので設備の擴張は今春三月より着手したのである、今や工場一棟、男監一棟は竣成し、更に女監一棟第二工場も着手する筈で、全部の擴張完成は明年の三月頃だと云ふ

羅南橋竣工期

羅南橋は工費三萬圓を投じ鐵筋コンクリートを以て新設中だが全部の竣工は六月二三日の交なるべし砲兵隊の通過頻繁の土地こて最も堅牢に設計され居れり

豚コレラ
平南種畜場に發生

【平壤】五月十四日平安南道種畜場の種豚五十餘頭中の一頭突然發病し爾來其數五、六頭に及び症狀疑はしきより直に撲殺解剖の上顯鏡並に培養試驗の結果愈々豚コレラに決定せるより當局にては種豚全部の淘汰及豚舍の移轉新築すべく之が傳播防止に努力しつゝあり因に該種豚は一昨年滿洲より購入したるものなりと

盛んな出初式
組織を改めた江景の消防組

【江景】從來江景の消防組は機具不完全の爲め殆ど其の用を爲さず從つて有名無實の觀ありしが今回新に器具を購入すると同時に舊來の組織を改め役員全部を改選し其出初式を十八日午前八時より下市場に於て行ひ江景業長訓示の後消防演習に移りしが成績良好にて頗る盛會なりき

鯖が一尾一錢
巨濟島沖の大漁

【釜山】巨濟島沖合の鯖漁は十七八の兩日に渡り大漁ありたれば大鯖一尾一錢六七厘の相場になりたるが最後に至りては一尾一錢迄下落せり

蠅退治
仁川は鴨綠江節や都々逸で宣傳する

【仁川】仁川警察署では夏季衞生宣傳に先立つて先づ積極的に蠅の驅除を勵行して居るが單に當局の斡旋努力計りでは眞に其の目的を達する事が出來ないのは勿論宜しく

一般市民の自發的態度に俟たなければならぬので茲に其の衞生宣傳の必要が生じて來る誰もが蠅は五月蠅い奴危險なるものと知つてはゐても之を極力驅除する事には頗る不熱心であるので此際徹底的に其の驅除の宣傳をして居る、仁川では官吏と云はず商人と謂はず藝者仲居に至る迄蠅退治に努むると云ふので

蠅の恐慌は一通りでない之から藝者たる者は必ず座敷に出たらお座付のあとで蛇皮線をひかねばならぬと云ふ鴨綠江節と都々逸を紹介する

鴨綠江節

△蠅が出た、コレラ、チブスや赤痢運、うつす仲介恐ろしや、撲滅するには蠅取器、それにまた鳥もち蠅叩き

△蠅の手に、つけた病毒踏の上知らず喰つたら避病院、豫防するには口用心、いつもまた、掃除や蠅退治

都々逸

△五月蠅い奴だよ手もみ作らこばいなふりよく蠅の奴、

△病毒は口から喧嘩は手から、泥棒に逢ふのは油斷から

△命がけして儲けたお金、さらりや病で命まで

南鮮將棋大會

期日　二十二日正午より
場所　釜山守屋に於いて
會費　金參圓也（夕食を呈す）
賞品　一等金メダル、二等將棋盤　三等將棋盤以下十五等まで
主催　京城日報釜山支局

北海丸出帆【安東縣】

大連汽船北海丸は十八日三道浪頭出帆大津行きとして木材一千百九十一連雜貨千百四十五袋雜貨二十六個を搭載したり

慈惠醫院敷地【大田】

大田慈惠醫院敷地は大興橋より中學校に通ずる道路附近と決定せるが候補地選定當時各地主と交涉したる承諾書にて積算せば買收貸約一萬圓を要し之に地均排水等の工費を加算する時は約一萬五千圓を要すべき見込なれば近く寄附募集に着手するならん

矢島女史の講演會
芍藥の花香る庭に床しき婦人の集ひ

【仁川】矢島楫子女史講演會は仁川メソヂスト婦人會主催愛國婦人會仁川委員部並に我社仁川支局の後援によつて十八日午後二時三十分新綠香る仁川高等女學校の講堂に開かれた　女史一行は午前十時二十五分仁川着の列車にて下仁婦人會員其他の出迎者と自動車に同乘して山手町敎會に小憩の後仁川府尹官舍に午餐の饗應を受け午後三時會場女學校校庭に集ぶ婦人達は定刻前既に數百名に達した、全校生徒と共に目醒めたる若き婦人達の熱心な期待を以て迎へられた女史の登壇は言はざるに既に充分の感動を與へたかの趣きがある　先づ伊藤氏の紹介により久布白女史の「社會の羅針盤」と婦人の力と題する講演がある、婦人矯風會の實相の目的とする公娼廢止に就て其の爲さるべからざる所以を力說し悲むべく嘆すべく而して同情すべき同性の實情を述べて訴ふる處あり　續いて矢島女史は「去年と今年」と題する演題の下に先づ自己紹介を試みますと前提して事業に對する女史の立場と身境とを語り演繹して愛國の精神を說き更に自己の使命の輕からざるを力說して婦人の覺醒を促す處があつた　已れを潔くし隣人の德を延べつる事は戀して國を愛する所以であると諄々として語る時滿堂の婦人は熱からぬ拍手が一齊に起り滿堂の婦人は熱から感動を受けた　斯くて午後四時十分閉會、女史は多くの婦人の見送りを受けて午後五時五十分仁川發急行で歸城せられた

講演を聽きて
平壤婦人の感想

【平壤】過般滿鮮巡遊の歸途平壤に立寄り二日間に亘り講演をなしたる矢島楫子女史の老齡なるに拘らず女性としての謙讓を失はざる中に主義の爲には壯者をも凌ぐ元氣を見せて眠り勝なる平壤婦人に對し少からざる感動を與へたるが當日聽講せる智識階級に屬する婦人達の感想を綜すれば次の如し

一、眞に自覺したる婦人はかくありたきものと感じたり

一、日本婦人の缺點たる人格者我等も婦人の爲に微力を盡さんとの念盛にして湧き出でたり

一、嘗て我等が想像せし如き灰汁臭き醜なく母親らしき溫味を保ちすべての人に敬意の念を起さしむることなし

一、女史の如き婦人が我國に有することは大に我等の意を强うする處にして其謙讓の態度より見ても模範的婦人と云ふべし

一、禁酒說に對しては直に實行さ云ふ譯には行かざるも之れて後已む精神には敬服の外なし

清津魚市場成績

【清津】先月中の淸津港に於ける漁獲物にして魚市場にて取扱へる物四萬二千七百六十一貫八百にして內明太魚の二萬三千三百十一貫を最多とし鰊の八千七百三十二貫を第二位とし總價額一萬一千四十五圓五十一錢なり

貿易商總會決議

【安東縣】安東貿易商組合總會を十八日午後三時より安東商業會議所に於て開會大阪商船會社が安東に定期航路を開くに於ては相當の補償をなすべきやの問題及び奉天特產物商組合より諮問し來りたる金建と銀建は何れを是とするやの案件に付協議したる結果前者は若し其の實現を見る場合は他に何等の事なく充分定期船を利用すべし、しかし後者は金建に付絕對反對にあらざるも其の利害得失に就ては目下愼重に研究中なりとて明確の回答をなさざることに決議して散會したり

忠南郡守會議【大田】

忠南道廳にては六月七日より向ふ三日間郡守會議を開く事に決定したり其諮問事項は一般民心の傾向外八件の重要事項なりと

城津の築港と其の財源開發（一）

築港運動

城津の築港問題が城津市民の口に始めて唱へられたるは遠く十年前よりの事にして口に筆に其の宣傳怠るなしと雖も未だ目的を達するに至らず然るに當世の進展と共に築港の必要は緊切に事實に現れ一日も閑却す能はざるに至れるを以て昨年九月中市民大會を開きて衆議の結果新に築港期成會なるものを設けて之が運動機關とし種々手段を廻らして宣傳運動を試み居る內城津港の前後進たる清津港に於ても亦盛に築港運動を開始し既に請願書は帝國議會の採擇するに至り又雄基港も新に開港せられて人氣之に集まらんとするあり是に於て城津市民は恰も足元より鳥の立つ思ひをなし過日總督府に知事會議開かれ上林知事出府中なるを機とし城津築港期成會より委員を京城に派して陳情運動を爲さしめたるが總督府に於ても其の必要は充分に認め居るが如きも唯經費の都合を云々して急に埓明く可くも見えず必竟するに當局者は未だ充分に關係地方の實狀に明かならざる故と觀じ委員歸來報告終了後直に材料調査に着手し目下進行中に在り

商取引區域

城津港の商取引區域は咸鏡北道に於ては城津、吉州、明川、三郡の全部及鏡城郡の半部咸鏡南道に於ては端川、利原、甲山、豐山四郡の全部合せて七郡半にして尙ほ鴨綠江對岸に於ては廣漠たる西間島地方を控へ居り從て其入口の如き淸津港の關係人口が間島を合して四十萬內外なるに對し城津港關係人口は對岸の西間島を別にして猶四十五萬を下らず城津港と奧地物產城津、吉州、明川、端川の四郡は首要物產たる大豆の本場にして甲山の銅、端川の鐵、亞鉛、城津、吉州二郡の黑鉛は世人の既に熟知する所其他礦物に於ては吉州明川二郡に無盡藏の大炭田あり上等の高嶺土あり是等は未だ廣く世上に知られずと雖も滿鐵若くは兩江拓林鐵道の開通するに至らば皆吐口を城津に求めざるべからず

奧地との交通

前記七ヶ郡半の商域に對する城津港よりの交通狀態は如何と云ふに一等國道の改修されて僅に牛車を通じ得べきもの城津吉州間六里、城津端川間三里二等道路城津甲山間十四里、合せて二十三里に過ぎず、斯る狀況なるが故に奧地に於ては大豆を搬出するに常に冬季積雪を待ちて橇を利用するの外なく本年の如きは昨年の豐作にて各地とも著しく收穫を增したるも不幸にして降雪寡かりし爲め橇を利用する能はず空しく蓄積しあるもの全體を通じて產額三分の一を下らずと觀察せられあり、又縱令牛車を通じ得る所にしても十里間の運賃一石に付五圓を要し平均價格十圓と見れば其の所得五圓に過ぎず寧ろ之を畜牛に食はするときは大豆一石を以て三貫目以上の肉を增加すべく時下牛肉一貫目二圓五十錢三貫目にて七圓五十錢即ち牛の飼料に充つる方一石に付二圓五十錢の利得となり且つ牛の飼料には下等品にて差支なく又其牛糞は特に好良の肥料となり一擧兩得なるが故に交通不便の地は牧畜業たらんとする傾向あり而も是等はなほ比較的便宜ある部分にして甚だしき地方に於ては併合以來一般物價は日に昂上するも其の收穫物の搬出路は依然舊の如くなるが故に活計立たず止むなく祖先墳墓の地を捨て、間島又は沿海州方面に移住し一村全く荒廢に歸したる所あり奧地との交通不便斯の如く甚だしきにも拘らず城津港の貿易額は且つ年額一千萬圓を出入せるを見る、若し夫れ國道里道にして今後開修せらるゝに至らば農產物のみにても現今の二倍以上に達せんこと決して空想にあらざるべし

鴨江下流視察團

【安東縣】滿鐵安東地方事務所及び安東商業會議所の主催にて來る二十一二十二の兩日に亙り鴨綠江下流地方を視察する由なるが人員は十五名乃至二十名位の豫定にして二十一日午前七時半安東縣江岸埠頭より採木公司所有小蒸汽船采公丸に乘り込み龍岩浦に一泊翌二十二日大東溝附近の錨地を巡視し同日午後五時安東に歸着する筈なるが會費は一人前金十圓の豫定なりと

土木部長視察【大田】

原總督府土木部長は五月二十四日公州二十五日論山扶餘二十六日江景二十七日大田市內二十八日儒城溫泉里二十九日洪城三十日大川三十一日舒川六月一日群山を視察すべく二十七日の大田市內視察の重なるものは大田第一第二大東川の改修工事の踏査なりと

◎平壤法院鐵山支廳工事【新義州】平壤地方法院鐵山支廳々舍新築工事の請負は新義州府に委囑し十八日入札に附したるが開札の結果九千三百二十圓にて新義州常盤町森本及三郞氏に落札したり

地方人事

△許蘭洲氏（巡閲使署參謀長）張使の召電により五日入京の處去十六日夜歸奉（奉天）

△入江正太郞氏（安東駐在領事）賜暇休暇にて十八日朝出發湯崗子溫泉へ大連方面へ旅行（安東縣）

△加藤安東警務署長　鴨綠江下流三道浪頭大東溝方面の管內巡視中なりしが十九日無事歸任（安東縣）

△松江市滿鮮觀察團　二十日午後三時半の列車にて平壤より安東に來り各方面を視察し北方に向ふ（安東縣）

△河內山樂三氏（京取局長）五月十九日午後四時十分大田驛着列車にて大邱より來田儒城に一泊の上全州に向け出發（大田）

△今村專賣課長　同上（大田）

△宮本實次氏（東拓大田支店長）京城支店と事務打合せの爲め五月十九日出發二十日歸店（大田）

△堺村高普校學園　一行學生五十四名は四名の敎師引率の下に十八日午後扶餘より來江市內を見學し一泊十九日午前鐵路全州に向へり（江景）

△松村學務課長　敎育事務視察として五月十七日來田儒城に一泊翌十八日午前十一時三十分大田發列車にて管內各面事務定期檢閲の爲め出張

△豐田重一氏（庶務主任）同上（大田）

△ゼゲロー氏（コロンビア大學敎授）夫人と共に十五日夕來奉大和ホテルへ投宿十七日朝發列車で奉天へ（奉天）

地方集會

◎奉天民會の運動會　奉天居留民會は例年の通り廿二日の日曜日を卜し北陵に於て野遊大運動會を開催すべしと（奉天）

◎解剖屍體追弔會　奉天醫學堂にては十八日午後二時より公會堂に於て第七回解剖屍體追弔法會を執行せり（奉天）

◎敎育諮問委員會　安東民團敎育諮問委員會を十九日午後七時より民團樓上に於て開催したり（安東縣）

◎商業講演會開催　安東縣青年實業會より成る自成會にては來る二十四日の兩夜午後七時より同九時迄五番通り民團幼稚園に於て商業講演會を開くべく目下準備中なりと（安東縣）

◎町內役員の園遊會　大邱府に於て先般選擧成りし府內各町總代及び役員完成記念の爲め祝賀園遊會を來る廿一日開催すべく目下同府廳にて準備中なりと（大邱）

◎局課長の歡迎會　河內山京取局長、鈴木工事課長、上田技手山本忠南土木課長の來田を機とし大田官民有志は五月十九日午後五時より荒川樓に之れが歡迎宴を催したるが盛會なりき（大田）

銀行會社

瓦電工事　朝鮮瓦斯電氣株式會社にては豫て工事を急ぎつゝありたるタービン發電機新設に就き排出蒸汽凝縮用として海水を水槽に引用する設備として海中に吸水口を設け海岸に至る間は暗渠により輸水し更に大正公園地下貳十五尺の地點を掘斷し隧道掘鑿水槽に至る工事は此程無事開通を見るに至る（釜山）

統營海產　統營近海一帶、巨濟島、陀梁島、南海郡に於ける煎子鰮漁獲の開發經營を目的とせる統營海產物會社及統營重要物產會社は愈々去る四月一日を以て合併し資本金拾八萬圓を以て統營海產株式會社を新設し漁業資金の貸付煎子鰮の買賣等を開始したるが其の成績頗る良好なりと（統營）

演藝案內

本町一丁目　有樂館經營　電話五九七番　**喜樂館**　五月二十日より新三大映畫提供　舊劇　エレサレム宮殿　物凄い女　京都派第一部製作品　日活　宮本左門之助　全五卷　孝子あり節婦あり奸臣あり痛快なる武勇傳は松之助に依つて更に大活躍　米國セルヅニック特作映畫　チャレス、ハッチンス氏出演　驚愕すべき新冒險大活劇　第二回　大旋風　全三十一卷ノ內　第三篇　空中に吹飛ばさる　四卷　第四篇　大危難　日活向島派第二部製作品　新派劇　西學士の妻　全六卷

櫻井町　電話八七三　**大正館**　日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店　五月二十日より三大映畫提供　△寶高名馬　マニラ麻製造　△滑稽ビル消防　日本一　鎗の權三　全六卷　△尾上松之助中村扇太郎大努力劇　新派悲劇　質屋の娘　全六卷　藤野衣笠大合同の事實談

本町七丁目　電話七八五　**壽館**　海老一鐵五郞三ノ替り藝題　喜劇　外三場　新喜劇　三ツ組盃　東京牛粹　意氣九郞　獨得　三人滑稽藝づくし

黃金町　電話一六三七　**黃金館**　五月十八日より特別映畫　△舊劇　ロメオ一卷　全國學生相撲大會　△舊劇　伊達の與作　全六卷　△舊劇　鷹の追跡　六卷　△新派　牛駒利生記　全四卷　大阪樂天地專屬俳優總出　近來稀れなる新派劇

明治町　電話二六〇　**浪花館**　大阪歌舞伎音羽屋一座　田宮坊太郞　金比羅利生記　中京城劇界未曾有の人形たんまわり大仕掛　俊德丸　一代記　女一代　貞女鑑

大慘落　本場銘仙　一反四圓八十錢

過去十年間呉服類の見切賣を以て評判を取り其勢力隆々たる東京日本橋本石町二丁目呉服問屋國分商店は其營業振りが何時でも現金取引なる丈に世の中の不景氣の今日多々倍々安いものが流れ込み現に一本も變りなしの受合本場銘仙が一反四圓八十錢と云ふ嘘の樣な掘り出し物、五十錢次の品只の四圓八十錢と本紙愛讀者に勸む此際是非振つて試す必要あり同意の方は男女別年齡を記しハガキにて申込ば直に代金引替郵便にて送る由

月やく

月やくの御心配の方は私が多年の經驗より得たる安全妙藥を御用ひなさい必ず滿足せらるべし　價一週間分一圓五十錢　二週間分二圓八十錢　大阪府八尾字安中　產婆　榮田あきね

小男も大男となる

男女共脊が低いと一生の損何の爲か分らないが最近特許局の登錄を受けた身長器は全身の骨と骨との間の軟骨を伸長せしめ自宅にて人知らぬ間に脊の高くなる一大發明である同時に姿勢も矯正さる公益の爲め希望者へ無料にて貸與す自宅で輕便に伸びる器械の詳細說明書を送呈す　東京市京橋區入船町一ノ一　器械療法所

活動寫眞大會
長谷川町　會場　公會堂

五月廿三日（月）午後六時開場同八時開會

主催　朝鮮傳道後援會
後援　京城日報社

美壯雙絕の大フィルム　クオヴアヂス　何處に行く

入場券賣捌所　本町一丁目　日韓書房　篠崎藥房　同　二丁目　大阪屋號　明治町　梅澤呉服店　大漢門前　大澤商會　當日會場入口に於て賣捌く

京城府內貧民救濟　慈善大演奏會

五月廿一日土曜日午後七時半
於會場　京城公會堂

大管絃樂。獨唱。ダンス其他

入場券販賣所　龍山鐵道青年會　大阪屋號書店　釘本樂器店　會場入口

主催　京城本町二丁目　山口樂器店　電話參參五三番

◎リンネル純麻洋服地　特價提供

御申越次第品質見本並ニ特價表進呈

日本製麻株式會社　帝國製麻株式會社　日本麻糸株式會社　特約販賣店

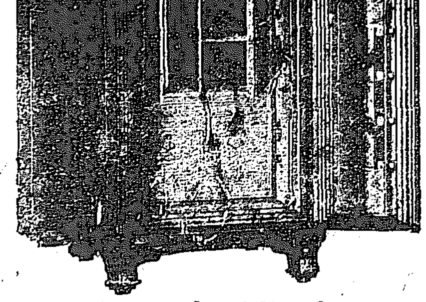
陸海軍鐵道院各官衙御用達　合資會社　高島屋商店

營業所　東京市京橋區木挽町　電話京橋長二一〇一、二一八五、一二三番　振替貯金口座東京四一六八九番　電略（タ）又（タカ）

東京竹內製ペント金庫

弗箱と稱せられし時代より苦心研究せられたる活歷史を有する竹內金庫は實に信用の凝塊なり

カタログ進呈



京城　株式會社　熊平商店　電話長二六四番　振替京城二二番

婦人と社會

甦った私（矢島女史講演速記）

兎も角も何から何まで不足なくお父樣やお母樣がたらしやつて其上結構な學校で勉強をして居ましても、若し身體に病氣が御座いましたならば何時も青い眠な顔をしなければなりません

一家の中で一人の人が青い眠な顔になりましたならば兄弟御兩親其他家中の人が青い眠な顔を見なければなりませんそれですから身體を丈夫にして居りませんと幸ひを持つとは出來ません本當の幸ひを持つ爲に人は

注意しなければなりません昔の人は病は口より入るこよく申しますそこで妾共のやうに何も知らないで唯年を重ねたならばそれは隨分困るで御座いませうけれども今日は學校で生理衞生と云ふこともお習ひになりまするし其の他育兒法とかなんとか言ふこともお習ひになる

其歳に應じて身體の變化するこ迄も學校でちやんと日課で敎へられて御座いませうそんなことは妾共の時代には御座いませんでした、御座いませんでしたけれども大抵の人は日々の生活を自分の勉強と思つてやつて居りました

夫から子は親の後なり是は誰でもよく分ります、子供は妾共のお父さんお母さんに大切なものである其の親の唯一の物である處の子供はどうするか大事に可愛がらなければなりません可愛がると申しましても着物をよく寒くないやうに厚着をさせる人が多く御座いますけれどもそれを

適當にすることに氣を附けない人が澤山御座いますそれは心の持ち方が違ふ途が違ふけれども人間であるならば最も高尚なる處の愛を持たなければなりません高尚な愛は何かと言ひまするこ尊敬する心がなければならない唯可愛いくでは不可ません

尊敬しなければ不可ませんそこで可愛い處の子供を親の方で尊敬しなければなりません其の尊敬と云ふことは勿論お祖父さんお祖母さんお父さんお母さんを尊敬することばかりでは御座いません又

子供を尊敬するばかりでは不可ません自分自らを尊敬しなければならない親と子の其の中なる處の自分自らを尊敬しなければなりませんそれは骨が折れる一層骨が折れる私共はさう云ふことは存じませんでしたから自分の身體を大切に致しませんでした自分自らを尊敬致しませんでしたさうして

昔の女は家に居つて働くのが一番宜しいこ云ふ風になつて居りまして妾共は一生懸命家の中で働いて日を送りました始めの時代と云ふものは洵に妾共はこう云ふことをするのが一番良いことだと思つて居りました其の時代は養生法は知りませんまた

自分自らを尊敬することを知りませんでしたから唯一生懸命に親を尊敬し子供を愛すればそれで良いと思つて居りましたけれども今日では是は大なる誤りであります親を尊敬しなければなりません子供を敬愛しなければなりません尊敬の心を持つて

子供を育てなければなりません其中心にある處の自分自らは尚更大切な者こして尊敬の心を持つて居らなければなりません夫故に自ら覺醒して見まするこどうしても時々生れ更はらなければなりませんそれで今度妾の生れ更りましたのは是から

本當に世の中の敎育を學校でなく存命へて居る間此事を學み學校と思ひまして尊敬して參りたいと思ふので御座います其に就きまして外國に色々自分を尊敬する又他人を尊敬する大きな事柄があるので御座いますけれども專門的になりますから

今日は何故生れ更はたかこ云ふことだけを申し上げて又御縁が御座いましたならば再びお話を致しませうあの旗を持つて參りましたのも色々の意味が御座いますが其の意味も今日は申し上げませんが其のことをお含み下すつて…御若い方のことも

私は自分の實感で承知致して居ります又日本中世界中の生徒さんも其の心を失はないで御自分を尊敬なすつて御勉強下さらんことを御願ひ致したいこ思ひまして私の實感を申し上げて御免を蒙ります

職業婦人の實感

公衆を對象としての電話交換手として

二言目には馬鹿の生意氣のと人間扱ひにされませぬ

京城郵便局　みをつくし

私は毎日これをくり返し\/\加入者から何度馬鹿呼ばはりをされるでせう。私は其の度に考へさせられます、世間では

交換手は口がへらないこか、生意氣だこか、私達はよく耳にする事です。然しさういふ人間には誰がして行くのでせう私に言はせれば社會の罪ではないのでせうか、人類は愛し合なければさいふ美しい觀念を世人一般が心得て居て下さつたら、交換手の

顔が見ないから馬鹿こ言はうが生意氣こ言はうがかまふものか、現在の電話使用者の中にさういふ觀念の人が多々あるのを私は痛切に悲しまずには居られません。交換手でも人間です、みんな

始めから惡い人はありません或る機會又は日常の生活に依つて、其の人々の人格も修養も向上もし惰落もするだらうこ思はれます。十四五歳の少女の多い交換手の人達です母ひこして、局に入る當時温和な少女でも

長い間の交換手としての生活に變化して行く人達が多いのです、始めは加入者に少し小言を言はれても驚き心配した人も、何時か加入者をおそれなくなり、却てくやしいこか、又何でもない事に文句を言ふ際になります。私が常に悲しい事であるこ思ふ一つでがりますそんな

加入者は必ず交換手はこれだからこ思はれるでせうが考へて見れば賣り言葉に買ひ言葉加入者が無理を言ふ、平常さういふ事が往々行はれて遂に一つの習慣となり、これが時には理解ある加入者に惡感情を抱かせる原因こもなるのだらうこ思ひます。

一般電話使用者が交換手に同情を寄せられ苦情を言ふこしても、理解されての上だつたら私達交換手は如何許り喜ぶ事でせう。然し加入者對交換手この感情の差は、近來になつて特に甚だしくなつたこは言へ決して以前より圓滿こは言へなかつたのです

根本の思想があやまつて居る今日私一人が何こ叫ばうこ無駄な事です私が終りに希望したい事は交換取扱者たる私達は加入者及一般公衆から何こ非難され樣こ、局内の規則に基づいて働くのみです。

自由行動は決して許されません。どんなに良い事であらうこも一般電話使用者が不便不滿足の點を規則を左右出來ない私達に、惡口言つたり不平を洩らされるより、局長又は私達の監督者に上申されたら改良される點もある事こ信じます。

さうして出來得る限り加入者對交換手この平和を期せられん事を切に希望して止みません

かわべのあそび

櫻井小學校で 母姉講座を開設する

一般家庭の母姉來聽を歡迎す

すべての方面に改造が叫ばれました。しかしそれは一部の改造で云はば間に合せと云ふ程のものでした

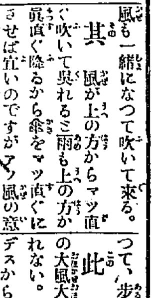
輕い意味であつたやうに思はれます遂が時代はそんなことで推移を許しませぬそんな不眞面目を許しません愈人間の改造と云ふ大綱に觸れて參りました世界戰爭は財の方面から人道の方面から生活不安まで大抵禍ひを及ほしましたが

人間改造と云ふことに思ひ至らせ文化進展に一段の深刻な批評を下してくれたことは喜ばずには居られませぬ人間改造これはその根本を家庭に求め家庭母姉方々のいや高き常識の涵養に俟たねばなりませぬ。果して今の生活振りと今の家庭の

修養振りとで時代要求の雄叫びに向はれませうか。母姉方々樣お考へ下さいそして否と仰せになりますなれば次はそんならどうしやうかこ思はれませうそのお心を滿足せられますには必ずや何かの方法がいりませう。

人間の改造と言ふことに就て兒童敎育の忽諸に附すべからざることは言ふ迄もない然しながら現在ではやゝもすれば折角の學校で受けた良い性質を無理な家庭に依つて打壞されやうこする形向がないでもない櫻井小學校ではこの點に

注意して毎月二回第一第三の日曜日の午後二時から三時間づつ同校で母姉講座を開き第一回は來る廿九日織物及織物の智識に就いて工業專門學校原田先生の講義がある筈であるが聽講料一回金十五錢で申込者は廿五日迄同校に申込まれたいこ、



岸邊先生のお噺（本社お伽講演會）

私は只今社長さんから御話をして戴きました東京の岸邊先生デス。

今日は雨が澤山降りまして路が大變惡う御座いますのに斯んなに澤山御出で下さいましたことを私も大變に喜んで澤山お禮を申し上げます。さうして其お禮に面白いお話を長く致しまして然うして貴方がたをキット喜ばせます。ダガ今日は

京城の色々の學校の生徒が來て御居でになるさうですから私は何處の學校の生徒も皆御行儀の良い方だこ思ひますが其中でも何處の學校の御方が一番御行儀が良いかそれを此處から見て居ながら御話を申し上げやうこ存じます。トウ皆の

方が一番良い御行儀をなさることを私は茲に御願ひして置きます。サテ之からあなた方のお家のやうに大きな家の話ではなくて小さい\/\家の話を申上げます。

今日のやうな少しの雨の降る日ではありませぬ澤山な大雨、其雨に加へてどうした譯かひどい風も一緒になつて吹いて來る。

其風が上の方からマツ直ぐ吹いて吳れるこ雨も上の方から眞直ぐ降るから傘をマツ直ぐにさせば宜いのですがマア風の意地惡な横の方から吹いて來る。それこ一緒に又雨も横の方から降つて來る。デスから眞直ぐに傘を翳して居るこ、こちら側が濡れる。こちらが濡れないやうにするこあちらが濡れる。アヽ忙しい

雨の日は、傘をマツ直ぐにさしたり、横にさしたり、上にさしたり。其忙しい雨の日に小さい家に誰が居た。一人のお爺さんが居た。お爺さんと云へばあなた方は知つて居るでせう。男の年寄だ。頭に白髮の毛が少しあつて、さうして眞中はテカ\/\。顔は皺々。お脊は少し曲つて、歩く時はヨボ\/\

此お爺さんは今日は餘りの大風大雨なために仕事に出られない。其上大變寒い日だものデスからお爺さんは火鉢に火を一杯をこして火鉢の中に體が這入つてしまふ位に噛り付いて居る。それでも未だ背の寒さまるで水が脊を流れて居るやうだ。ソコデ大きな新聞を

背に載せて火鉢を前に抱へてブル\/\慄はながら小さい聲で歌を詠つて來る。其の聲も途切れ\/\

父―母―の、めぐみもふか―き粉河……で―ら……オ……寒い。お腹が空いた。御飯が喫べたい……

子供の足音が段々近寄つてお爺さんの家の窓の所まで來たらしい足音がピチャ\/\こ聞こゆる

悩みある人々の爲めに

本社婦人欄の事業

（一）自分で解決の出來ない問題の御相談

（二）御相談の方は詳しく問題の顚末を本社記者宛に御通知の事

（三）紙上匿名差支なきも通信には必ず現住所氏名を明記する事

（四）回答を急がる方若くば公開を憚る方は返信用切手を封入されたい

龍山騎兵聯隊内に 怪教大本の信者

豊橋から轉任の青山少佐夫人は熱心な信者

謎の宗教皇道大本教と集れば寄れば人の話題となり世人の疑惑の焦點となり天下の耳目を聳動せしめた大本教の信者に知識階級多く就中陸海軍武官に著しく多い

龍山軍隊にも數名の信徒が居る。目下龍山各聯隊にては調査中であるが大本教宣傳機關雜誌『神靈界』『大正日日新報』を毎號無代進呈で聯隊の將校集會所宛に送附して來て居る然し該雜誌の爲め感化された信者はないらしい

目下の處四個聯隊一個大隊を通じて兵卒の信者が五六名こ將校が一名ある。就中最も熱心な信者だこ稱されて居る騎兵第二十八聯隊附青山少佐の家庭には正しく大本教の

祭壇を奉祀し朝夕禮拜祈禱して居る樣である。右につき少佐は語る

大本敎ですか私も以前は信じました家内が病氣を治して貰つたこ云ふので信仰しますので私も信ずることは惡い事こ思はないので信じて見たが別段深く信じたのでないから來鮮してから止めました昨年九月著任した當時聯隊長にも妻女が信仰してることを報告して置きましたが私としては殆んご問題でない現在全く信じて居ない

語る處を察すると少佐は確かに今では信じて居ないらしい少佐が信ずる動機となつたのは同夫人玉子の病氣全快の爲夫人に促されたものである

玉子夫人は左の如く語る

妾は嘗て心臟病に罹りましたが何うしても醫藥では全治しないので或人の勸誘で大本教を信仰しました處忽ち御靈驗がございまして全快しましたので御恩の意味で禮拜して居ります他人に宣傳等する樣な者ではありませんから一人で信仰して居るのでハイ今後も繼續して信じます夫は止せ\/\こ云ひますが救はれた神に禮拜するのですから決して惡いとは思はれません

玉子夫人は滋賀縣彦根町生れで同地の高等女學校を優等卒業の才媛である父に死別し母に育てられた長女である處から少佐を養子婿にしたものである

東京大相撲 夏場所

七日目勝負

七日目勝負左の如し（東京特電）

勝		負
[illegible]の浦	（おし）	若湊
常陸島	（よりきり）	東雲
鶴ケ濱	（つりだし）	伊吹山
小牛田山	（うはてなげ）	小松山
太刀光	（おしきり）	逢の矢
琴ケ浦	（おきり）	司天龍
若葉山	（たくりし）	源氏山
常の花	（かたふけし）	清瀬川
大錦	（分）	三杉磯
中入		
黒瀬川	（いだし）	逆鉾
矢筈山	（うつちやり）	小野川
藤の川	（はたき）	宮城山
白岩	（おし）	釋迦ケ嶽
大戸平	（よりたふし）	福柳
大の里	（つりだし）	阿蘇嶽
鞍ケ嶽	（うつちやり）	大門岩
紅葉川	（つりだし）	兩國
千葉ケ崎	（よりきり）	九州山
栃木山	（よりたふし）	阿久津川

打出八時二十五分

八日目取組

八日目取組左の如し（東京特電）

陸奥の山（矢筈山（伊吹山

逆の矢（釋迦嶽（東雲

白岩（瀧の川）若葉山

逆鉾（小松山）九州山

鞍ケ嶽（阿蘇嶽（清瀬川

司天龍（源氏山（栃木山

中入

若湊（黒瀬川）阿久津

小野川（友の浦）大の里

小牛田（大戸平）太刀光

宮城山（鶴ケ濱）福柳

三杉磯　千葉崎

兩國　常の花

紅葉川　大錦

東京大相撲星取表 （○勝●負△預×分）

東の方

力士	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
栃木山	○	○	○	○	●	○	○			
大錦	×	○	○	○	○	○	○			
常の花	○	○	○	○	○	○	○			
源氏山	●	○	●	○	○	○	○			
兩國	●	●	○	●	●	●	●			
司天龍	●	○	●	●	●	○	●			
駒泉	や	や	や	や	や	や	や			
九州山	●	○	●	○	○	●	●			
大門岩	●	●	○	●	●	○	○			
對馬洋	や	や	や	や	●	○	●			
福柳	●	○	○	○	●	○	○			
小松山	●	○	●	○	△	○	●			
鶴ケ濱	○	●	●	○	○	●	○			
大の里	○	○	や	○	○	●	●			
東雲	●	○	○	●	○	○	○			
宮城山	●	○	○	や	●	●	●			
友ノ浦	○	●	●	○	●	○	●			
釋迦嶽	●	●	○	○	○	●	●			
逆鉾	●	●	○	●	●	○	●			
小野川	●	●	●	○	●	×	●			
逆の矢	●	○	●	●	○	●	○			
宇都宮	や	や	や	や	や	や	や			

勝星七〇　負星六一　引分二　預一

西の方

力士	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
大湖	引退									
千葉崎	○	●	●	○	○	●	○			
清瀬川	●	●	●	●	○	○	●			
紅葉川	○	●	●	●	●	○	○			
三杉磯	×	●	○	●	○	○	●			
若葉山	○	○	●	●	○	●	○			
琴ケ浦	○	●	●	●	○	○	●			
阿蘇嶽	●	○	○	●	●	×	●			
鞍ケ嶽	○	●	●	●	○	○	●			
太刀光	○	○	○	●	●	●	○			
大鳴門	や	や	や	や	や	や	や			
白岩	○	●	●	●	●	●	●			
小牛田	○	●	●	○	●	●	○			
阿久津川	●	○	○	○	●	●	○			
藤の川	○	●	●	●	●	○	○			
矢筈山	○	○	○	○	●	○	○			
大戸平	○	●	○	○	○	○	○			
射水川	や	や	や	や	△	●	●			
能代潟	や	や	や	や	や	や	や			
若湊	●	○	●	○	●	●	●			
黒瀬川	○	●	●	●	○	●	○			
土州山	や	や	や	●	○	●	○			

勝星五七　負星六六　引分二　預一

●身體に害無く程よく

やせる

ヘミー新療法無代進呈

不思議にヨクキク化學劑を發見す男女とり過ぎてお困りの人は是非迷はず

東京府下淀橋町角筈六五二　東京博愛藥院へハガキで申込秘密にお知らせす

最新刊

福田德三著　改訂經濟學考證　六、二七〇

同　國民經濟講話件名索引　一、九九〇

下澤瑞世著　日本歐洲比較文化史　三、〇八〇

伊藤銀月著　北米赤裸々觀　一、九八〇

報知新聞家庭部編　子供の躾け方　一、九八〇

京城本町一丁目　大阪屋號

官廳ノ蠅取デー—？

總督府並ニ警察衛生課御用品

商標ニ御注意

特製はいとり紙

發賣元　京城本町　川浪濟生堂　振替四〇〇番

全鮮藥店雜貨店ニアリ　特約店希望ノ方ハ御照會チ乞フ

毎月二千圓の御樂み

七月七日抽籤　七七、七八　四通　卅六圓半

毎月　二千圓　六九、七一　七十、七四　卅二圓卅錢

八十回　壹通　拾圓貳拾錢　二通組廿一圓　三通組卅三圓　四通組四十五圓　五通組五十五圓　六通組七十五圓　七通組八十五圓　八通組百廿圓　多數は割引

六月くじ　七十八　同番二通廿四圓　三通卅四圓　四通四十圓　五通五十圓　右十四通　百三十六圓　七通八十圓　八通百五圓

六月くじ　七十四　同番二通十八圓　三通廿八圓　四通卅八圓　五通四十八圓　▲り號　五圓八十錢

大阪市東區安土町堺筋　小尾兩替店　電話本局八〇五　振替大阪九四一〇

最上良質男女ゴム

サック

不思議な愉快な寫眞を進上

特製一打六十錢　極上一打一圓　○割引一打三十錢　五割引一打一圓　六個七十錢

男子珍具一個四圓　女子具一個三圓　專用○具

大阪市北區中江町　玉山堂　振替大阪五一六五

キリン生ビール賣出し

五月廿一日より

京城本町　巴州亭

同　カフエーキリン

新町　浪花

京城本町　キリン亭

同裁判所前　鐵路食堂

龍山元町　中央亭本店

同漢江通　中央亭支店

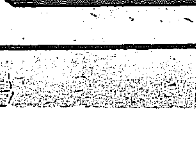
發賣元　明治屋

ベルベット石鹸

▽米は生命の糧

ベルベット石鹸は皮膚の滋養料。

發賣元　日本リーバー・ブラザース株式會社　神戸



FAGOL

肺結核新藥　ファゴール【說明書進呈す】

醫學博士　高橋順太郎氏發見

新藥ファゴールが肺結核、肺尖加答兒等結核性諸疾患の治療劑こして最大の效果を有することは夙に學界の公認せられたる處なり。吉本醫學博士、中濱醫學博士、佐藤醫學博士、澄川醫學博士等は孰れもファゴールの卓効を賞揚せられたり。

▲全國著名藥店にて販賣　▲無き時は直接御照會を乞ふ

一手販賣元　東京日本橋本町　友田合資會社

（製造元　三共株式會社）

訪らずも不逞漢の銃彈に殪れ 苦惱と悲哀は二重の速度で其身上を虜む

[illegible]れた宮武巡査は今尚ほ[illegible]院に入院中であるが同氏が負傷に依つて一家は生計困難となり同情の淚を濺ぐ人も尠くない氏は長野縣安曇郡三田村の[illegible]る、大正四年縣立醫業學校を卒業して親讓りの財産をあげて[illegible]業組合を組織し一時相當の成績を擧げてゐたそうであるが[illegible]偶々大正十年十二月巡査募集に應じて渡鮮し間もなく負傷したので妻子の生計費さへも仕送りが出來ず妻は漸く其日を暮してゐる[illegible]此上の悲しみをかけるのは忍びないと云ふ處から今に秘してゐるそうである入院後は一時創の方は經過はよかつたが其後北膜性肋膜炎を併發し病勢險惡であつたが持ち直してゐる本人は苦しき呼吸を忍びながら妻子が可哀想である何とかして今日の苦しみから救つてやりたいと口癖の樣にいつてゐるがその心中を云ふ（平壤）

本紙愛讀者の福音 販賣店の割引

日本魔奇術界の第一人者松旭齋天勝一行が愈よ本日廿一日より初日を明ける[illegible]るが本[illegible]の御愛顧に酬ゆる爲特に一行と特約して破格の大割引、入場券を提供する事になり特等二圓五十錢を二圓に、一等二圓を一圓五十錢に割引して入場券を提供[illegible]

◎電車で怪我

十八日午後六時卅五分光化門に土石運搬用電車運轉手李鳳奎（三こ）は道廳前を進行中西大門町二丁目光化門建築[illegible]車の下に[illegible]なりしが[illegible]院に擔ぎ込み手當を加へたるが右耳を裂き腰骨を挫折し治療二箇月を要するさ

食ふに糧なく、寢るに家なし 哀れ!・纏ふ衣すら身に薄く 二十一名の老幼女海灘で迷ふ

オーロラのもと遂に旅立てと唄ふさへ踊るさへ—疲れ果てた露國浮浪民

十八日夕下の關に著いた關釜聯絡船博愛丸から浮浪民の一團が上陸した **此の浮浪民** の一團は老幼男女合して三十一名で本籍は西伯利だそうだが永年の間西伯利各地を轉々漂浪しながらダンスで生活の料を得て居た然るに西伯利では彼等は食を得るに困難となつたので米國へ渡航する目的を以て奉天から神戸迄の赤切符 **辛と買求め** 食ふや食はずで旅行を續け聯絡船中では雞の骨などを貰つて食ひながら下關に著いて見れば旅行免狀もなければ三百圓の見せ金もない懷中には總勢合して二千圓足らずしかないので其の筋から上陸を禁止された併し其の儘に治めて置く譯にも往かないので取敢ず待合室に **假寢の夢を** 結ぶことになつたが思案に暮れた果は所持の米銀を米國人に七十と圓で賣飛ばし夫れを持つて十九日朝下關發の聯絡船對馬丸で釜山に逆戻りすることになつて出發したが一行中には六十の老人を始め子供六人而も其の內には當年一歲と云ふ **憫れな者** があつたけれども何れも發達不良で蒼白な顏色をしてボロボロの著物を身に纏ふて居る此の憐な浮浪民の一團は此の先どうして生きて往くのだらう見る人をして徐ろに淚を催さしめた

（別報）右の一行は十九日夜釜山に上陸して待合室で一夜を明かしたが所持金とてもないので釜山署と水上署とで種々打合せをして居るが彼等は釜山で一興行をやらして貰つた後多少の路金を拵へて日本に赴かふと云ふて居る（釜山電報）

狙はれた 釜山丸 船內の臨檢 後取調べ中

去る十四日浦鹽を出發した朝鮮郵船釜山丸船員が共謀の上○○○の輸入を企て居る嫌疑ある旨某所より內報ありしを以て二十日朝釜山水上署にては同日夕八時半同船の入港を待つて釜山警察員十數名稅關吏數名と共に船內の臨檢をなし目下引續き取調中なり（釜山電報）

天勝乘込

松旭齋天勝一行は平壤の興行を終つて廿日午後七時南大門驛著で乘り込み廿一日夜初日を明ける筈であるが何しろ前景氣は素晴らしくサクラビール、東亞煙草龜屋等の花々しい後援ある由

自殺? 病氣で家出して溺死體

龍山西二村洞九七金景三方金龍成（三こ）は四月上旬頃から病氣に罹り居たるが去る十九日午後五時頃無斷家出したので金景三は痛く憂慮して行方を探したるに二十日午前五時頃漢江岸京釜線鐵橋下の水中に溺死し居たるを發見し龍山署の檢視を受けたるが死因は病氣の爲め世を悲觀したるものならんと

石油動力の自動車試乘 洪陵まで突破す

北原利雄氏多年の研究になる石油動力自働車の試乘は陰雲低迷した五月雨の降りみ降らずみの十九日午後四時より金谷里洪陵への嶮坂難路へ催された、同乘者は在京新聞社々員數十名の外松本正寬辯護士、松田自動車部主人、長坂利男氏、松本雅太郎氏の數十名にて三號、六七號、六八號、六九號の新裝置四臺の自動車に分乘し六九號を先頭に爆音高く水標町松田自動車部を出發したが **行** 程六里を四十五分の快走力に苦もなく突破した目的地に到着すると共に少憩後山の頂に雲間洩る夕照の燦として美はしき途再び車上の人となり六七號の輕快なるスタートと共に柳絮飛ぶ黃昏の往還を疾驅しつゝ歸路に就き間もなく朝鮮ホテルに到達した。一同北原氏の招宴に列席主客思ひのまゝ交歡し一同の散じたるは九時半であつた。因に北原氏は多年朝鮮に於て自動車業を經營し斯界の革新に身を委ねつゝありしが自動車界一般の趨勢たる經費節減と從事員の勞力輕減を思ひ立ち數年前より莫大な資費を投へ腦漿を絞り一意專心研究に邁進しつゝありしが一年前あたりから漸く研究の成功に近づき此の程愈々完成したるもので石油を適度に加熱すればガソリン同等の爆發性を帶びるといふ原理に基き此の裝置が完成したのである此の裝置によれば速力に於てガソリンと何等劣ることなく費用はガソリンと同量で點に於てはガソリン費用の半減なりとの事である

龍山有志者を連ねて 警察部訪問 京龍電車賃統一問題はいよいよ白熱して來た

京龍電車賃統一問題に就き龍山有志大和與次郎、佐藤虎次郎、肥塚正太外四氏は十九日午前十時頃京畿道警察部に出頭した要は龍山を市外として取扱ふは甚だ面白からず改正前の賃金と現在の賃金は龍山市民には不利益であれば賃金統一に就き勸告されたいと云ふのであつた、又十九日は右委員は電氣會社を訪ひ同一要件を陳述した會社側では『十九日數名統一問題に就いて訪問されましたが會社の營利のみで無く回答する譯にも行かず又成案も無いので數氏の意見を聽取したのみでした』尙委員は遞信局を訪ふて陳述した

二十六名が行方不明 出漁中暴風雨に遭遇し

山口縣豐浦郡彥島村漁夫新田竹五郎（三）外二十五名は十八日朝五隻の漁船に分乘出漁中阿武郡見島沖に於て突然暴風雨の爲め五隻共波浪に呑込まれ二十六名全部行方不明となり急報に依り下關水上署より防長丸急航せしめたるも十九日朝に至るも何等情報なし（下關特電）

雨中の復航 一機墜落

十九日雨天なりしも海軍飛行機第八十五號八十三號の二機は降雨を侵して大湊發第八十三號機は午後二時舘山に到着したるも第八十五號機は雨のため引返し再び出發せるも發動機に故障を生じ青森縣上北郡猿辺村沖合にて海中に墜落し漁夫の援助を得て海岸に引上げたるが搭乘者無事機體小破せり（横須賀電報）

嚴重に警戒 ペスト天津方面に發生

浦鹽方面のペストは近來稍小康を保ちつゝあるらしく近電に依れば天津附近に發生を見たる模樣であるが總督府衛生當局は元山淸津方面の防疫に就て一層嚴重に警戒しつゝありと

土居八段 釜山上陸 各方面で大會を開催す

滿鮮各地を巡遊し棋界の爲に努力せんと東部棋界の權威 **土** 居八段は二十日釜山上陸大池旅館に投宿したるが氏は語つて曰く豫てより滿鮮地方巡遊の希望を懷いて居りましたが今回圖らず御社の後援の下に其の素志を達し得た次第で滿足に存じます、木浦、京城、平壤、兼二浦の他各地に於ても御社の支局の後援を得ることになつて居るので **私** 等のやうな脚の惡い者でも心强く廻つて歩けることは甚だ幸福な次第で棋界の爲其の期待に背かないやうに努力する考へです云々（釜山電報）

樺太の大火

十五日午後十一時半樺太榮町一丁目より出火百四十戸を燒き鎭火せり（東京電報）

今朝入城した松村介石氏夫妻（二面記事參照）

日本人四十名死刑

ウラジミル將軍旗下の日本人四十名は財寶略奪の罪により支那庫倫にて死刑に處せられたりと（東京特電）

別報 吉林省軍事顧問佐藤陸軍大佐は十九日浦鹽發神戸に向へり談に曰く庫倫侵入のウランゲル軍中多數の日本人ありと傳へらるゝが右は事實にして支那陸軍にて取り押へられしもの少からず其等彼等は自分等は陸軍將校なりと自稱し四十名の一團をなしたるもの尤も痛を利かせしが實は印刷職床屋洗濯屋等にて最初セミヨノフ軍に參加し居たるも將軍の失脚後ウンゲルの麾下に集まり良からぬ事をなしウンゲル軍庫倫進入と共に彼等も同地に入り市內の財寶を略奪し支那軍のため逮捕せられ約一ヶ月前二回に渡り庫倫郊外に於て悉く死刑に處せられたり云々（浦鹽電報）

全少年團を 御閲兵遊ばさる 其際輕快なる背廣服にて自由演說を試みさせ給ふ

東宮殿下には十七日輕快なる背廣服に御召換へあり全少年團を御閲兵遊ばされたるが其の際自由演說を御試みありて曰く 有名なる諸君の最も秩序整然たる教練振を見て欣快に堪へず諸君と共に少年團の益發達せられんことを切望す更に我等少年の手に依りて世界同胞運動を振起するは非常に愉快とする處なりと附言されたりと（倫敦電報）

白耳義 御滯在は八日間

ブラッセル來電に依れば日本皇太子殿下は六月十日當地御到著白耳義皇帝を御訪問遊ばさるゝこととなれり白耳義御滯在期間は八日間なりと（倫敦電報）

女を凌辱してのち ボイラーで燒殺す 某所よりの歸航船中に於ける大秘密 それがハガキ一本で暴露

大阪水上署にては十八日午後三時より刑事を八方に派し大活動を開始せるが事件は秘密に附しあるも歸航中の船內に起りたる慘虐極まる事件にして歸客生と稱するもの、一投書により事件の實在を信じたるものにして其投書は郵便端書にて『御承知の事とは思ふが小生海上無事航海を了り本日當地に歸着せるが船內に於て娘を姦したる後荒繩にて捲きボイラーの釜に投げ込み燒棄したる事件を目擊せりと』候文にて認め十七日河口郵便局の消印あり右同文の投書は市內新聞社にも投書されたるが女を凌辱したる後ボイラーの釜中に投ずるには如何にしても二人以上の犯罪者あるべく娘の名前は船客名簿に登錄されあらざる點より察すれば密航婦か又は誘拐して歸國の途中なりしもの、如く兎も角之に類せる女なるべしと推定は下されたるが前記の犯行は凌辱の犯跡を晦さんがため行はれしものなる事勿論なり（大阪特電）

印鑑を濫用して 三千餘圓騙取 京城殖産の集金係野々垣の犯罪暴露す

南山町三丁目京城殖産會社集金係交員野々垣兵一郎（二八）は三千四百餘圓を橫領し全部賭博に費消せる事發覺し **本** 町署に檢擧せられた事は既報の如くなるが野々垣は殖産會社藤野某の印鑑を預けられたるを奇貨とし巧に帳面を細工し十數名の賭博常習者と黃金町日淸生命保險會社 **樓** 上を初めとして各所にてカブと稱する賭博を開帳し勝敗を爭ひ居たるなりと野々垣は以前憲兵の職を奉じ勳七等、の位勳を有し恩給百六十七圓を給されたりと既に檢擧せられたる者は博徒仲間の親分株六名にてなほ續々檢擧せられつつあり **一** 網打盡に惡の宿根を絕やすべく其筋に於ては異常の活氣を呈してゐる。因に▲黃金町二丁目百九十番地前科二犯分局周次郎（四四）本町四丁目六十二番地前科一犯高間新太郎（四三）黃金町二丁目日淸生命小使上田房吉（三六）南大門通五丁目四番地菊地敬松（三四）黃金町三丁目二百五十九番地洋服商永末作藏（三七）本町二丁目油尾旅館方堀江功之助（二〇）の六名は本日珠數つなぎとなつて檢事局に送られたりと

情報委員會の 新フイルム試寫 中樞院の初會議や朝鮮古樂の實況で 推賞に値するもの數々

總督府情報委員會は十九日午後四時より總督府第一會議室に在城新聞通信記者十數名を招待して活動寫眞班が最近撮影した新フヰルム數卷の試寫を行つた。 **委** 員會幹事の半井文書課長以下係員出席し厚い窓掛に外光を遮り急造の映寫幕に映し出された第一の映畫は過般開催された官制改革後の中樞院初會議で議長水野政務總監を初め顧問參議の貴族達が朝鮮民籍夫に關する諮問案の答申に就いて熱心なる討議を重ねてゐる實況が珍しい、津村閣の映畫も手に入つたものである次いで京城生産品評會、朝鮮競馬大會 **更** に妙年の舞踊二卷は大正券番の尤物連が艶やかな舞の手振に朝鮮情調を發揮した最後に田邊理學士入城の際調査した李王職雅樂部の朝鮮古樂のフヰルムは將に廢滅せんとする周時代の **古** 樂である朝鮮の音樂を見せたもので朝鮮の音樂史から見ても文化史からも重要な映畫で朝鮮事情宣傳にも推賞すべきフヰルムである午後六時終了、一同麥酒の滿を傾いて懇談を重ねて七時散會した

上棟式を擧げた 劇場「京龍館」 活動常設館兼營で 二階に簡易食堂經營

京 龍の交叉點とも謂ふべき舊練兵場跡に數日前より建築工事中である劇場京龍館は二十日午後三時上棟式を擧行した、當日は來賓八十餘名を招待し上棟式の **祝** 賀は盛大に行はれた二十萬圓の株式組織に依り建築費五萬圓を投じ新式の建築方法に依つて設計された丈に設備の點には完備整頓質に美觀を **呈** するであらう活動常設館劇場の兼營で二階に簡易食堂を開設し一般客の便に供するといふ頗る時勢を乘つ取つた經營方針であると

京城野球大會 競技順序確定

今春球界第一の壯擧である京城野球大會は來る廿二日午前八時より龍山滿鐵グラウンドで擧行の筈にて十九日夜京城俱樂部で朝鮮體育協會役員矢島、井上、高橋、坪井、各理事以下各團體主將出席打合の上左の如く決定した▲會は廿二日午前九時參加十二團體選手の入場式に開始、十時より左の組合で競技開始

第一回 東拓對鐵道學校
第二回 醫學專門對京電
第三回 鐵道老童對鮮銀
第四回 工専對鐵道遞信
第五回 電業俱樂部對天道教
第六回 慶陵俱樂部對學士會

試合規定

一、會場 滿鐵運動場
一、午前九時各參加チームは各組規定のユニフオーム著用の上入場式に列し次いで優勝旗返還式を行ふ 後略
一、騎本試合終了後、スタンダード、京城俱樂部、商業、基督教靑年會の四チームは抽籤組合の上試合を擧行し此優勝チームと滿鐵の四隊の大會優勝チームと京城野球大リーグ戰に入り七月下旬來襲すべき關西學院と對抗の優勝チームを決定すべし

人ごあつまり

○裁判官、撞球大會 高等法院、同地方法院の撞球家一同は廿二日京城俱樂部で裁判官撞球大會を開催する由當日は齋藤地方法院の六十點境檢事正の百點が頗る見物なり藤村大塚等の若手判檢事が奮鬪すべしと

○本願寺婦人春季大會 南山本願寺內婦人會は毎月十日例會を開き深內布教監督が婦道講話を聽取し居れるが、來る廿二日午前十時より春季大會を開き本院庭園に『ぜんざい』『すし』『茶物』等種々の模擬店開かれ一大園遊會を催され、餘興として三曲合奏、琵琶、落語、講談等ある由なれば、當日は定めて盛會なる可し

エピソード

總督府の加藤雅樂部長曰く『ズット前、南鮮の發掘の古墳で燒きもの、丸いのを發掘しましたが關野博士も鈴だらうと云ふ、鑑定で土鈴として博物館に陳列して置いた處が過般田邊理學士が來て鈴と云ふ樂器である事が判明して大笑ひをしました。關野博士三浦博士も鈴だと思つてゐたのですアハ……』イヤ田邊理學士が來られたので朝鮮の雅樂が全滅せずに濟みました

▲大本教の教統吉田某が過般入城して府內で盛んに皇道大本の宣傳をやつてゐる十九日の午後は同業朝鮮新聞社營業局で吉田某が『三千世界梅の花一時に開くぞよ……』と大宣傳、牧山社長以下半信半疑でも大熱心こは今更大本の魅力が恐はれる恐ろしい事だぞよ

天勝一行と京日讀者

日本魔術界の第一人者松旭齋天勝一行京城興行を機として京城日報は日頃愛讀者各位の平素の御愛顧に酬ゆる爲左の破格割引入場券を提供致し升

天勝一行入場料割引提供
五月二十一日より向ふ十日間
特等 二圓五十錢を二圓に
一等 二圓を一圓五十錢に
發賣所 京城日報專屬販賣店
太平通二丁目 盛文堂 電話四二六番
本町二丁目 町田新聞舖 電話一七五番
鍾路通一丁目 三省商會 電話二〇九番

專賣特許の特長と其用途は
一、障子紙 一、美濃紙 一、半紙 一、卷紙 一、蠶座紙 一、包裝紙 一、紙テイプ 一、クロース
第一直段の安い事 從來の日本紙より數倍强く色が白く洗濯の出來る事 雨や水に濡れてもシミのつかぬ事 雨や水に濡れゝば一層强くなる事 障子を洗つてもさんに紙の殘らぬ事 お子供衆の力にて容易に破れぬ事 學生諸氏の最も理想紙なる事 事務各會社に非常なる歡迎せられつゝある事 天井張表具材に適品なる事 其他の用途に就て廉價にして丈夫なるはサイト紙の特長
●日本紙の革命●
專賣特許第三六四九二號
專賣特許日本サイト紙は未だ全世界に類のない發明品なり
專賣特許サイト紙の眞價は認め得られたり
第二回入荷案內
元紙の巾三尺七寸長サ壹萬貳千尺あり一尺にても切賣り仕り候朝鮮各地に於て特約店希望の御方は至急御申越しを乞ふ
京城府本町三丁目若草町新道北へ入る
サイト紙朝鮮販賣元 國枝合資會社出張所 電話二二六六番
▲模造品あり製造元大阪サイト紙製紙株式會社に御注意あれ

帝大醫科藥局模範御採用
風味冠絕 純良無比 浮之鶴
仁川本町四丁目 河野本店

高等 京染 絕對ニ新柄揃
京城本町三丁目電話二〇六八番
さらぎ屋京染店（地方ハ注文ノ際御送金ヲ乞フ）

衞生家の熱望せる 生搗精白米
絕對ニ石粉ヲ入レス搗タ美味デ釜ノ殖ヘル德用米
市內ハ遠近ニ不拘一升以上迅速配達可致候
京城本町通一丁目 電話一七一一番 力 石田精米所
大正館前 櫻井町賣場

▲內地人看守募集
來ル六月四日午前八時當所及各監獄ニ於テ採用試驗ヲ執行ス詳細ハ當所若クハ監獄ニ就キ承合スヘシ
大正十年五月
朝鮮總督府看守教習所

慶安太平記

第一八五席　小金井芦洲講演

宗『ウム—、夫りや成程容易ならぬことだが、八右衛門其々より勸めたといふが無論其方一人で企た譯ではあるまい、加擔をいたした者は何人程ぢや　八『最初勸めました時は七十五人、其後追々と增ねて唯今の所は三百六十有餘人、其他末輩は數知れず、中には然るべき諸侯もおあり遊ばす　宗『其方共が勸めた其時に正雪は何んと言つた　八『應じませぬ　宗『夫れから何うした　八『再び勸めましたが應じませぬ、再三勸めましたる時に、各方の志し默し難しとあつて漸くに應じましてございます　宗『ウム—ア

ヽ—恐るべき者は其の正雪といふ奴、正雪は己より勸むる時は事の破れになると言ふのを知つて、多くの門人を取立て味方の者を作つて、其者等に吹き込み、其等の者の口から言はしめて二度まで斷つて、三度目に至つて漸々加擔をしたと言ふのは實に遠大にして又陰險惡辣の手段容易ならざる奴である、先刻も言ふ通り斯かる昇平の御代を覆へして再び王政の代にしやうと言ふことは迚も〳〵出來得べきことではない、アー恐ろしの奴等…サア藤四郞、斯の如く八右衛門が大事を申し述べた、曉は早速ながら訴人を致さう　八『どうぞ父上其儀ばかりは御勘辨に預かりたう存じます　宗『掛けたことを申せ、今でこそ主家を浪々して斯の如く世を棄て居るが、元は松平伊豆守殿の祿を喰んだ者、伊豆守殿は德川家のお歷々、さすれば其方達も德川の祿を喰んだ者ではないか

折あれば藤四郎は町人なれど、其方だけにても師家を願ひたいと思つて居つた、外に訴へ出る所はない、故主伊豆守殿にお願ひ申すが近道、一言發しては聞も及ばず、藤四郎覺悟せい　藤『へエ—宜しうございます、八右衛門今更になつてお引止め申したからとて止まるべき父ではない、天下を思ひ、子を思へばこそア、仰しやるのだ、據ろないと諦めろ　宗『だが其方も丸橋忠彌方へ參つて尋常に果し合ひを致すなどと言ふことは止せ、夫れは愚の至り、共々に上へ訴へ出でよ、過ちを知つて改むるは善の大なるもの、心得違ひをするなよ　八『ハイ　藤『立派に訴人をしなさい』傍らから兄嫁も母親も言葉を盡して說き立てましたから今は八右衛門も據ろなく爰に三人が徹宵筆を執つて書面を認めましたが、同文では不可ないといふので、夫れ〳〵三通とも文句が違ふ、其間に鷄鳴曉を告げ、夏の短夜がほの〴〵と明ける、第一番に訴人をしたのが弓師藤四郞、本郷を出て辰の口、老中筆頭松平伊豆守お上屋敷へ來り御門明きを待つて居る、時は慶安四年七月二十一日のことでございます、明けのお太鼓と同時に御門がギーツと開くや中へバラ〳〵と驅込んだ　藤『弓師藤四郞恐れながら御訴へ申上げ奉ります、天下の一大事御取上の儀を願ひ度う存じます　門『コレ〳〵〳〵願ひの儀があれば順當を以て願ひ出ろ、逆の願ひは御取上には相ならぬぞ、退れツ　藤『イエ、仰せではございますが天下の一大事でございます、御訴訟を致します　門『エーイ、退れ〳〵、町人であれば町奉行へ願つて出でよ、出家沙門であれば寺社奉行あり、浪人なれば御目附と言ふお役がある、當お屋敷は御老中松平伊豆守樣邸であるぞ退れツ　藤『ハイ、恐れながら逆の願ひは重きお咎めのあることも存じて居ります、重き罪科を蒙りますることも素より覺悟の上で、松平伊豆守樣御屋敷と存じまして御訴へに出ました、天下の大事何卒御取上げの儀を願ひたう存じます』と血相變へて飛込んで參ります、再三のことが遂に此處でお取上げになつて取次から重役、公用人の耳にこれが這入つた、公用人從いて右の趣きを伊豆守殿にも上申を致しました　伊『アー左樣か、早速に庭前に差廻すやうに　公『ハア』決して下に致されまして弓師藤四郞庭前へ引き出されました、松平伊豆守お縁側近くにお進みになつた松平伊豆州公、公用人附添ひにて御座に　伊『コリヤ、越訴強訴は天下の大罪と存じつゝ、掟を破つて訴へ出でたる其方、身分柄を相尋ねる、何者であるか…

將棋新手合（一）

於龍山將棋會席上
平手　二段▲林　玉吉（龍山）
初段△園田　勝誠（龍山）
闘はつて三銀迄の局面

指手（續）
△二五歩▲三四歩△二六歩▲三三角△六八銀（イ）▲八四歩△七八金▲八五歩△九六歩（ロ）▲八六歩△同歩▲同飛△八六歩▲八二飛△六九玉▲三二銀△一六歩▲一四歩△四八銀▲五二金△五六歩▲六二銀△五七銀左▲四四歩（以下次號）

溝呂木七段講評

△（イ）六八銀上り平手將棊としてなき手なり普通に七六歩と指す處なり

△（ロ）九六歩は緩慢なり此處平損なれど七六歩と角の交換を挑む處なり

五月廿一日

（舊曆四月十五日）

▲日曜日▲乙酉▲七赤▲暗劍殺西方▲赤口▲房宿

▲七赤▲平かならぬ日不時の損失あり、諸事內輪に行うて無難
▲八白▲新しきことも常の事も意の儘に運ぶ進み用要あるべし
▲九紫▲無鐵砲の事あり用心した上にも用心せざれば損を招く
▲一白▲實直にして目上の引立を受くべし女子の獨立を圖る妙
▲二黑▲面白く華やかな日開店旅行結婚求職其他何事にも大吉
▲三碧▲意に逆らふ事ある日新しき企て凶女は禮儀を守るべし
▲四綠▲利に疎く德を失ひ且つ斷もせば紛擾を醸す日自重が第一
▲五黃▲幸運盛大の日起業移轉就職等は素より緣組結婚も吉
▲六白▲萬事至つて順よく運ぶべき日新しき取引にも利益あり

不動産競賣　京城地方法院　明日公告

左記不動産ヲ左記日時ニ當院ニ於テ競賣ニ付ス競買保證金ハ申出額ノ十分ノ一

漣川郡北面大寺里、上馬山里、古馬里餘尺里、朝寧里、同郡東面陶淵、同郡西面禪洞里所在
一畓六百八拾六坪
一畓九萬七千七百六坪（十二筆）
最低競賣價額金壹百圓也
最低競賣價額金八百九十八圓五十錢
一田二千九百四坪
最低競賣價額金貳百九十圓
同郡同面上馬山里所在
一田壹萬四千五百四拾九坪（四十三筆）
最低競賣價額金貳百貳十三圓十錢
漣川郡北面古馬里八三番地　申立人　湖川永一郞　所有者　張［illegible］

高陽郡碧蹄面沙里峴里二三　申立人　安藤浩一　所有者　李［illegible］
一畓千百參拾九坪
最低競賣價額金七拾參圓

楊州郡檜泉面北岩里所在
一畓三千九百九十坪（三筆）
最低競賣價額金六百七十三圓
一田四千二百二坪（四筆）
最低競賣價額金百三十三圓四十錢
一畓二百九十六坪（二筆）
最低競賣價額金三十五圓七十錢

始興郡秀岩面瑞浦里　申立人　姜漢基　所有者　金元仲
一畓三萬八千百九十四坪（三十四筆）
最低競賣價額金七千三百七圓
一田壹千七百十七坪（二筆）
最低競賣價額金百十圓九十錢

楊州郡內面山北里　申立人　張錫鎭　所有者　韓［illegible］
一畓萬二千五百九十六坪（十三筆）
最低競賣價額金二千百五十二圓五十錢
一田壹萬八千五百二十三坪（十四筆）
最低競賣價額金壹千五百六十九圓三十錢
同　一垈三千八百八十六坪（九筆）
最低競賣價額金四百六十三圓五十錢
一池沼五百七十五坪（二筆）
最低競賣價額金二圓也

高陽郡漢芝面漢江里五〇三　申立人　徐宗廷　所有者　徐浩然
一垈四十七坪
最低競賣價額金五十二圓
右地上ニ建設
一木造草葺平家建家　壹棟
此建坪二十一坪五勺
最低競賣價額金百二十九圓

楊州郡檜泉面下井里四一　申立人　林漢翊　所有者　金［illegible］
一畓貳千七十九坪
最低競賣價額金三百七十五圓

高陽郡漢芝面上往十里六　申立人　安［illegible］　所有者　金鳴五
一木造草葺平家建本家　壹棟
此建坪十六坪八合
附屬木造草葺平家建　壹棟
此建坪十坪
最低競賣價額金百九十一圓

京城府紅把洞百三十九番地　申立人　裵［illegible］　所有者　永普［illegible］
一垈三十一坪
最低競賣價額金二百四圓
右地上ニ建設
一木造草葺平家建本家　壹棟
此建坪十三坪八合五勺
最低競賣價額金九十六圓

抱川郡永中面城洞里六〇八　申立人　金［illegible］　所有者　［illegible］
一田千參百八拾九坪
最低競賣價額金二百三十六圓十錢

京城府旭町一丁目七十番地　申立人　金鳴鎬　所有者　崔載［illegible］
一垈參拾貳坪
最低競賣價額金八百六十四圓
同所七十一番地ノ三
一垈二十九坪
最低競賣價額金七百八十三圓
右地上ニ建設
一木造瓦葺平家建本家　壹棟
此建坪十二坪五合
最低競賣價額金七百八十七圓五十錢

一木造瓦葺貳階建本家　壹棟
此建坪七坪七合五勺
外二階坪七坪二合五勺
附屬土藏造瓦葺二階建倉庫　壹棟
此建坪三坪
外二階坪三坪
最低競賣價額金七百三十五圓

楊州郡［illegible］面芝錦里三四〇　申立人　香川守三郎　所有者　砂川行［illegible］
一垈二千六百八坪
最低競賣價額金三百三十九圓
同所　一垈三千五百四坪
最低競賣價額金四百七十三圓
同所　一畓壹千三百五十一坪
最低競賣價額金百四十八圓五十錢

京城府蓮池洞九十五番地　申立人　李［illegible］　所有者　金［illegible］
一垈二十七坪
最低競賣價額金百四十八圓五十錢
右地上ニ建設
一木造草葺平家建本家　壹棟
此建坪十六坪九勺
最低競賣價額金［illegible］

以上競賣期日大正十年五月二十三日午前十時トス

京城府［illegible］洞三十二番地ノ一（1）
一垈九十七坪
最低競賣價額金八百二十四圓五十錢
同所三十二番地ノ二（2）
一垈八十一坪
最低競賣價額金六百八十八圓五十錢
同所三十二番地ノ三（3）
一垈二十五坪
最低競賣價額金二百十二圓五十錢
同所三十二番地ノ四（4）
一垈七十二坪
最低競賣價額金壹千四百六十七圓
右地上ニ建設（5）
一木造瓦葺平家建本家　壹棟
此建坪二十四坪九合一勺
最低競賣價額金三百十三圓
同所三十三番地ノ一（6）
一垈四百四十九坪
最低競賣價額金三千八百二十圓
右地上ニ建設（7）
一木造瓦葺平家建本家　壹棟
此建坪八十六坪五合
最低競賣價額金九百十一圓
所有者（1、3、4、5）申立人　漢川敬三郎（2）（6、7）朴［illegible］在

抱川郡西面［illegible］里二一一
一田［illegible］坪
最低競賣價額金三十三圓
同所二三一ノ一
一田四百三坪
最低競賣價額金二十圓

京城府光熙町二丁目三百五十番地　申立人　白基玉　所有者　徐殷廷
一垈四十七坪
最低競賣價額金百七十一圓
右地上ニ建設
一木造草葺平家建本家　壹棟
此建坪九坪五合四勺
最低競賣價額金五十七圓

京城府公平洞百六十七番地　申立人　三原初次郎　所有者　朴明［illegible］
一垈三十八坪
最低競賣價額金三千四百圓
右地上ニ建設
一木造瓦葺二階建本家　壹棟
此建坪二十五坪六合六勺
外二階坪二十五坪
最低競賣價額金壹千百三十圓

京城府瑞麟洞三十五番地ノ一　申立人　富來　所有者　崔順祥
一垈四十九坪
最低競賣價額金二千六百九十五圓
右地上ニ建設
一木造瓦葺平家建本家　壹棟
此建坪二十五坪八合二勺
最低競賣價額金二百三十三圓

京城府敦義洞七十八番地　申立人　富來　所有者　崔順祥
一垈四十六坪
最低競賣價額金三百七十圓
右地上ニ建設
一木造瓦葺平家建本家　壹棟
此建坪二十五坪三合九勺
最低競賣價額金三百九十圓

楊州郡［illegible］面水石里一四　申立人　殷光潤　所有者　金炳一
一田二千百六十坪
最低競賣價額金六圓五十錢
一田四千〇五坪
最低競賣價額金四百四十八圓五十錢
一田八千百五坪
最低競賣價額金［illegible］

京城府諫洞五十三番地　申立人　李康　所有者　洪淳九
一垈十六坪
最低競賣價額金百十二圓
右地上ニ建設
一木造草葺平家建本家　壹棟
此建坪八坪五勺
最低競賣價額金五十一圓

京城府大島町百四十五番地　申立人　漢城銀行南大門支店　所有者　姜永在
一垈四十五坪
最低競賣價額金二百二圓五十錢
右地上ニ建設
一木造瓦葺平家建本家　壹棟
此建坪二十坪
最低競賣價額金二百八十七圓

抱川郡新北面三星堂里所在
一畓三千二百坪
最低競賣價額金七百十一圓
申立人　韓［illegible］　所有者　李圭昌

京城府清進洞二百十一番地　申立人　李［illegible］　所有者　池［illegible］
一垈六十四坪
最低競賣價額金二百八十八圓
右地上ニ建設
一木造瓦葺平家建本家　壹棟
此建坪八坪二合八勺
最低競賣價額金二百六圓

京城府敦義洞三十六番地
一垈四十坪
最低競賣價額金百十二圓
右地上ニ建設
一木造草葺平家建本家　壹棟
此建坪八坪四合五勺
最低競賣價額金四十五圓

京城府桂洞九十六番地ノ一　申立人　［illegible］　所有者　［illegible］
一垈十四坪
最低競賣價額金五百十二圓
右地上ニ建設
一木造瓦葺平家建本家　壹棟
附屬建木造瓦葺平家建倉庫　一棟

京城府鍾路五丁目百五十九番地　申立人　李［illegible］　所有者　尹［illegible］
一垈十七坪
最低競賣價額金四千百二十五圓
右地上ニ建設
一木造瓦葺平家建本家　壹棟
此建坪十二坪六合四勺
最低競賣價額金二百三十圓

京城府惠化洞十五番地　申立人　金［illegible］　所有者　陳［illegible］
一田六百八十坪
最低競賣價額金八百十六圓
同所十八番地
一田壹千二百一坪
最低競賣價額金壹千四百四十一圓
同所六十九番地
一垈五百九十坪
最低競賣價額金壹千七百八十圓
右地上ニ建設
一木造瓦葺平家建本家　壹棟
最低競賣價額金二千八百三十八圓

京城府仁寺洞百七十二番地　申立人　中野澤［illegible］　所有者　［illegible］
一垈七十二坪
最低競賣價額金壹千五百七拾七圓
京城府惠化洞二十番地
一田壹千參百一坪
最低競賣價額金貳千五百四十五圓
京城府惠化洞十四番地
一田壹千七百六十坪
最低競賣價額金四千圓

始興郡永登浦里［illegible］　申立人　孫［illegible］　所有者　［illegible］
一畓壹千二百［illegible］坪
最低競賣價額金九百十七圓

京城府竹添町七丁目　申立人　［illegible］　所有者　［illegible］
一垈七十四坪
最低競賣價額金四百七圓

漣川郡內面旺林里所在
一畓四百十六坪
最低競賣價額金五百十三圓
一田壹萬四千坪
最低競賣價額金五百八十四圓五十錢

京城府樂園洞二百六十七番地　申立人　李［illegible］　所有者　［illegible］
一垈四十一坪
最低競賣價額金二百八十圓

高陽郡漢芝面西氷庫里　申立人　朴［illegible］　所有者　［illegible］
一垈九十二坪
最低競賣價額金百十圓

楊州郡州內面古邑里二三〇　申立人　洪［illegible］　所有者　金［illegible］
一畓八百五十九坪
最低競賣價額金百十五圓

抱川郡加山面［illegible］里　申立人　張［illegible］　所有者　［illegible］
一畓千五百三十坪
最低競賣價額金百八十一圓五十錢

京城府昌信洞五十二番地　申立人　太［illegible］　所有者　金［illegible］
一垈十五坪
最低競賣價額金三十八圓五十錢
右地上ニ建設
一木造草葺平家建本家　壹棟
此建坪十坪九合
最低競賣價額金六百六十圓

以上競賣期日大正十年五月二十七日午前九時トス

不可飲

全身の痛所に驚く可き効力ある塗藥

「不可飲」は學理上實驗上絕對優秀なる現代唯一の理想的塗藥である

主治効能
◻リウマチス◻神經痛◻肋膜炎◻やけど◻打撲傷◻きづ類◻いんきんたむし◻肩のこり◻靴傷◻水虫◻歯痛◻ひゞ◻おもや◻蚊のみ◻南京虫◻かみ傷
其他外科的痛傷に顯著の卓効あり

定價　二十錢　三十錢　五十錢

大阪東區北久寶寺町二丁目
發賣元　三木清商店
振替大阪八八〇〇番
全國藥店に販賣せり

賛化病院

京城明治町一丁目　電話二四番

內科　小兒科　入院隨意

毎日五名を限り施療す

醫學博士　古城憲治

大木耳鼻藥

耳だれ、耳道炎、耳痛、耳鳴、耳垢、耳加答兒、內耳病、急性慢性鼻加答兒、蓄膿症、鼻たれ、總て耳鼻の病一切に効あり

藥價三十錢　五十錢

東京神田錦町　大木合名會社　振替東京四八〇

各地著名藥店に有

國產火藥類新荷着

◎日本官製　黑色鑛山火藥
◎日本官製　雷管
◎日本民製　山櫻印ダイナマイト
◎日本民製　導火線

今や東洋火藥界の革新時代は來れり特に朝鮮半島の斯業は從來外國產爆藥が所謂「獅子の分け前」を保有した るも時代の進運は右外國產爆藥の委托を受けし唯一の巨大なる某會社は代理店を辭退して斯界を去りたり此際小店は國產品の自給自作主義を體し微力を顧みず前記の通り移入販賣仕り候間大方の愛國者なる顧客は安なる國產品に對し續々御注文の程奉願上候

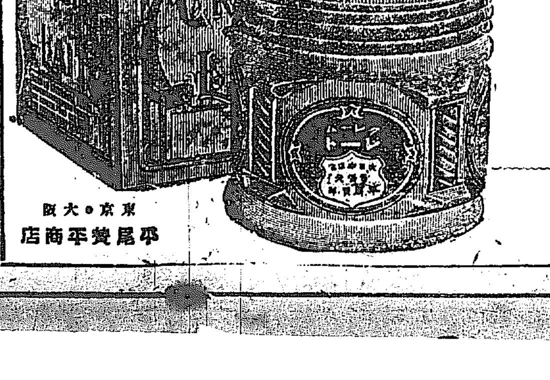
大正十年五月十九日
仁川海岸町二ノ三
吉田商會
電話一〇〇番　振替京城三八一四番

若々しくする美膚料

クレームレート

日にやけず
お肌が生々と
美くしくなる

白粉下としては此上もなく厭な色を呈することもありません



東京・大阪　平尾贊平商店

10—148

用量僅少にして服用し易く奏効的確にして安全なる

新下劑 ラキサトール

（伊藤醫學士實驗報告書無代進呈）

包裝及定價
錠劑　十錠入　四拾錢　五十錠入　壹圓五拾錢
粉末　十瓦入　［illegible］　廿五瓦入　［illegible］　百瓦入　［illegible］

發賣元　大阪道修町　株式會社　塩野義商店
振替貯金口座大阪八一番
東京出張所　日本橋區本銀町三ノ九
振替東京五四五五番

(50)

仁川貿易

四月末の累計

月末累計は前年同期に比し約八百萬圓の減少を見たり之が一般經濟事情の然らしむる二つは價格の低落に起因する事多きによる［illegible］にして四百七十八萬五千圓を增加せるも輸移入に在りては一千二百五十二萬八千圓にして一千［illegible］六百九十七千圓にして三百七十圓にして廿二萬五千圓を增加し大豆三百五萬八千圓を減して十三萬四千圓の減少せり［illegible］燐寸、煙草亦三千圓支那麻布九十九萬八千圓に［illegible］して四百三萬二千圓を算して百十九萬六千圓石炭二十二萬三千圓を［illegible］

江陵雜信

▲江陵商況　昨年の世界的不況は江陵地方にも盛に吹き來り［illegible］
▲小學校落成　一坪問題の多かりし江陵公立小學校も愈本月末落成する運びに至りたれば［illegible］
▲江陵神社造營　只其の［illegible］のみにて［illegible］は江陵地方法院支廳及江陵分監在留民と共に切望す

連絡船乘客

〇十九日夜入港德壽丸乘客一等二十三名（內三）桑島勇、外人四名二等二十七名三等百十五名〇十九日朝解纜高麗丸上陸客一等（三十名）［illegible］〇十九日夕刻馬關丸乘客一等（七名）［illegible］二等百二十三名三等三百九十六名外人四名［illegible］

[illegible]十二叺にして内地移出玄米二萬[illegible]は總數一萬三千餘叺中特等合格[illegible]七千八百二十八叺仁川搬出一萬二千叺一等二百叺二等一千四百叺（不合）[illegible]一萬五千叺等にして仕向地は[illegible]大阪二千叺釜山二萬四千叺等な[illegible]百五十三叺仁川搬出大豆一萬[illegible]り仁川搬出玄米に在りては水原千百七十叺にして其各檢査所に[illegible]

仁川	[illegible]		
南大門	[illegible]		
水原	[illegible]		

工場設置の條件

目下來城中の帝國ビール會社長隅田伊賀彦氏の談に曰く

當會社にては近年南鮮方面に於て麥酒原料の大麥栽培をやつて居るが從業者の勤勉を缺くと注意力の充分ならぬことゝに未だ理想的の收穫を得難い當社が朝鮮に分工場を設置する意圖あるは事實であるが尚候補地選定中で巷間傳ふる如く營業津方面に決定した譯ではない若し京城附近に設置することなれば營業津に決定される

可能性は

あるが果して京城附近に設置するか否かが既に問題になつて居るのであるが工場の設置に就ては諸種條件が必要であるが少くとも原料の栽培地、販賣地として都市に接近すること、運搬關係等は最も考慮に措くべきことゝ思ふ、殊に都市に近接することは最大必要條件である當社は關門若松福岡方面を大なる背後地として居るが朝鮮に分工場を置けば從來本社工場に於て製造し朝鮮に移入せるビールは之を

他地方に振り

向けなければならねつまり當社が朝鮮に分工場を設置せんとする要旨は滿洲西伯利方面進出の必要上より來る者であるが其分工場設置場所は輕々に決定は出來ない

京城重要物價　鮮銀調査

四月中京城主要物價指數は朝鮮産品平均指數二〇四七八輸移入品平均指數二三九五三總平均指數二二六〇三にして三月中を百として計算すれば朝鮮産品は二五三の増輸移入品は二三三の減總平均指數に於て一三の増加なり各內譯を示めせば左の如し

生産品の部	四月指數	三月指數
玄米	二二二	二一三
精米	一八三	一七五
大麥	一七七	一六〇
小麥	二〇五	一八六
大豆	一五九	一四三
小豆	一五二	一四六
眞荏	一七六	一六九
葉煙草	二三四	二三四
明太魚	三八一	三七六
鹽	一五六	一二九
木綿	二一九	二一九
織綿	三四〇	三三〇
木材	二一三	二二七
松薪	二六〇	二六〇
炭	二二三	二五三
紙	二〇〇	二一一
牛皮	一五八	一五六
牛纜	一二八	一四二
平均指數	二〇四、七八	一九九、七二

輸移入品の部	四月指數	三月指數
麥粉	一八五	一八三
精糖	二九一	三〇一
醬油	二一四	二一四
清酒	三三二	三二七
麥酒	二三九	二四三
綿絲	一六六	一六〇
和金巾	一六六	一六三
支那綿	一八二	一六四
綿花	一三一	一三八
石油	三二一	三三一
石炭	三一九	三二三
燐寸	一九六	三二二
木材	二一四	二四三
金物	二三八	二四八
洋紙	二四九	二六五
平均指數	二三九、五三	二三五、〇〇

麻布取引近況

愈需用季節に入りたる麻布は纏りたる大口取引なきも小口物の取引相當の額に上り荷動き意外の盛況を呈し居れりされば相場亦氣強く本月上旬八十八圓處にありしもの昨今九十五圓を唱へ目先尚は强硬の氣配あり一時品薄を告げ居たる在荷も既に十一日仁川著にて一萬八千俵の到著あり目下通關引取中なりしのことなれば今後取引益旺盛を呈すべく期待せられ居れり先月相場上向き來れる際一部商人間には後荷の到著と共に相場の反落を豫想するものありしも既

兩窯業合併乎

京城窯業朝鮮窯業の兩會社は去る三月より京城ファミリーホテル內に共同販賣所を設け販賣に從事せるが其結果煉瓦需用者は隨意にて一面には兩會社は相互に兩會社何れの製品をも買入る、ものゝ便法をとり居れるが一說には兩社は近く合併を見るに至るべしとの說あり右に就ては其他の燃料買入及勞働者の雇入れに就ても有無相通ずるに前記の如く尠からざる著荷を見たるに拘らず相場依然として强硬を持し居れるは畢竟需要の旺盛なる結果に外ならざるべし

安東豆粕好調

大連特産物取引の建値を金建とすることの其筋の命令により大連市場の特産物取引は殆ど休止の有樣なるを以て是迄內地の註文は主として大連に爭はれ來りたるが安東特産市場は却て意外の好影響を與へ來り阪神關門は勿論山陽北陸方面よりの註文殺到するに到り豆粕市場は空前の活氣を呈し五月一日より去る十八日まで汽船便によりて安東を發送したるもの既に二十萬枚、神戸山陽方面十萬枚、北陸方面十萬枚其他關門方面十五萬枚合計五十五萬枚の輸出を見たるが尚引續き關門方面に三十萬圓以上輸出の商議成りたる爲に鴨綠江の海運界は去る大正六年以來のレコードを造り各海運業者何れも繁忙を極め居るが者は近年未曾有の繁忙を極めつゝあり相場は安東縣の油房渡しにて日本金換算一圓七十三錢見當にして內地の買氣旺盛なると地場現物拂底の爲め尚ほ幾分の强調を呈し居れり

不動産登記増加

三月以來不動産賣買の増加著しく其の三月中に於ける登記件數は二千八百三十個數五千六百三十一の多きを數へ二月に比し件數に於て千三百六十四個數に於て二千五百八の増加を示し居れることゝ及び四月に於ける登記件數の更に増加すべきことを既報せるが四月中に於ける件數は三千二百四十件六千六百三十九個の多きに達し増加率は豫想の如くならざるも尚ほ件數に於て四百十個數に於て一千八の増加を示すに至れり更に此種の登記は逐日増加の傾向を示し最近日二百件の多きを算する盛況を呈し居れる由なれば五月中に於ける件數は尠からざる數字を示すに至るべく好況時代土地熱旺なりし當時に於てすら一日二百四十を最高記録とせるに觀るときは其の最近に於ける取引旺盛の状況を察するに足るべし

驛屯土資金

殖銀殖産銀行の驛屯土貸出高は約百二十萬圓の豫想なりしが目下の所貸出額三十八萬圓にして捗々しからざる觀あるも會計年度の締切猶豫期間たる六ヶ月頃までには豫定額には達せずとするも相當の額に達する見込なりと

中央鐵道工事費

中央鐵道の工事費として社債六十萬圓發行に就ては殖産銀行に於て引受けたる如く報道せるが右は單に同銀行より鳥致院淸州間工事資金として貸出したるに過ぎず將來或は社債に振替らるゝに至るやも知れずと

水害復舊資金

殖産銀行の鮮內水害復舊資金は年來既に百萬圓を貸出せるが其中晋州に對しては四十萬圓豫定の三分の二を貸出三分の一を未貸出となれるが其他は全部貸付を終了せる由

殖銀水利資金

鮮內水利組合の現在數は二十九個所にて其中十八ヶ所は殖産銀行と資金關係あるが目下總貸額は四百五十萬圓にて本年度に於ける總貸付高は一千萬圓に達する見込なるも兎角に工事設計其他遲々たる觀あるを免れずと

籾貸付打切

殖産銀行の籾擔保貸出は豫定の如く四月末を以て打切りたるが貸出高は約二百萬圓なりと

肩代り資金

殖産銀行が昨年十一月以來取扱へる救濟償還卽ち肩代り資金は今尚需要相當にあり嚴重查定の上貸出し居れるが今日迄の貸出高は二百五十萬圓なりと

○日銀概況　十八日現在左の如し

發行高	九八一、五四九	
正貨準備	一二〇、〇〇〇	
發行餘力	六四、五〇六	
貸出高		

○京阪金利　十九日現在左の如し

	東京	大阪
コール	七、〇〇	六、〇〇
無條件	六、〇〇	五、〇〇
翌日物	一四、〇〇	一五、〇〇
六十日物		
普通割引歩合	二四、〇	二三、〇〇〇

○鮮銀券　日報十九日現在左の如し

發行高	九八、九四三、九八八
正貨準備	四八、九九九、六八九
保證準備	

株式（二十日）

現株市場出來値

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取 寄	六八・八〇	六三・四〇	九三・九〇	六三・三〇
京取 引	・三〇	・三〇	・一〇	一三・一〇
仁取 寄	一三・九〇	一三一・九〇		
鮮銀 寄引	二三八・〇〇	一二三・九〇		
同新 寄引	四四・〇〇	四四・〇〇	四四・一〇	
殖銀 寄引	三三・三〇			三三・一〇
同新 寄引	一八・二〇			一・〇〇
商銀 寄引	一〇・三〇		一〇・〇〇	
同新 寄引	四八・三〇		四八・三〇	
京銀 寄引	三三・六〇		三三・三〇	
同新 寄引	三八・三〇		三八・三〇	
鮮土 寄引	九・三〇		九・三〇	
同新 寄引	三三・九〇		三四・八〇	
東拓 寄引	三七・〇〇		三七・〇〇	
同新 寄引	一六・四〇		一六・三〇	
鮮土 寄引	一一・三〇		一一・三〇	

乙の部

銘柄	前場	後場
朝紡 寄引	一九・七〇	一九・三〇
浦毛 寄引	一五・三〇	一五・六〇
京電 寄引	四八・三〇	四九・一〇
同新 寄引	二四・七〇	二四・三〇
京興 寄引	七・七〇	七・九〇
朝紙 寄引	二四・九〇	二四・九〇
朝郵 寄引	三三・〇〇	三三・〇〇
殖鐵 寄引	九・一〇	九・三〇
中鐵 寄引	三八・〇〇	三八・〇〇
滿鐵 寄引	一二七・〇〇	一二七・〇〇
同新 寄引	二五・〇〇	二五・〇〇
東電 寄引	五四・八〇	五四・九〇
同新 寄引	三三・九〇	三三・九〇
朝糖 寄引		三八・九〇

短期取引

銘柄	前場		後場
京信 寄引	三三・〇〇	三三・四〇	三三・五〇
安取 寄引	一九・三〇	一九・九〇	一九・三〇
大新 寄引	一〇八・二〇	一〇九・三〇	一一〇・〇〇
上取 寄引	七三・五〇		七三・〇〇
新東 寄引			一一三・〇〇
京取 寄引	六六・三〇		六二・九〇
鐘新 寄引			

大阪株式

銘柄	二十日前場寄付	二十日前場大引	十九日後場寄付	十九日後場大引
大株	一四二・一〇		一四〇・一〇	
同新	一〇八・七〇		一〇八・一〇	
郵船	一三一・六〇		一三一・二〇	
同新	五〇・四〇			
商船	六〇・五〇			
同新	一九・五〇			
鐘紡	三〇四・九〇		三〇三・五〇	
同新	一三〇・〇〇		一三〇・八〇	
東紡				
日糖	九八・六〇		九八・三〇	
上取	七一・五〇		七二・四〇	

銘柄	二十日前場寄付	二十日前場大引	十九日後場寄付	十九日後場大引
大株	一四〇・二〇	一四〇・七〇	一四〇・三〇	一四一・〇〇
同新	一〇一・一〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・一〇	一〇〇・八〇
郵船	六〇・〇〇	六〇・七〇	六〇・九〇	六〇・九〇
同新	一〇九・〇〇	一〇九・〇〇	一〇八・〇〇	一〇八・八〇
商船	三二・六〇	三三・〇〇	三二・九〇	三二・〇〇
同新	一二六・〇〇	一二六・〇〇	一二九・〇〇	一二九・〇〇
鐘紡	三〇一・〇〇	三〇一・〇〇	三〇四・〇〇	三〇四・〇〇
同新	一三三・〇〇	一三三・〇〇	一三三・〇〇	一三三・〇〇
東紡	九八・五〇	九八・六〇	九八・七〇	九八・七〇
日糖	七一・六〇	七一・六〇	七一・九〇	七一・九〇

東京現株

銘柄	二十日前場	十九日後場
鮮銀	二二八・一〇	二二八・〇〇
同新	四三・〇〇	四二・七〇
東拓	一五六・五〇	一五七・〇〇
同新	一六六・二〇	一六七・〇〇
滿鐵	二一六・七〇	二二六・〇〇
同新	二四・七〇	二四・五〇
殖銀	二六・〇〇	一二五・〇〇
同新	二三・〇〇	二八・〇〇
東株	一二五・〇〇	一二三・〇〇
同新	一四二・〇〇	一四六・〇〇
連取	一五〇・〇〇	
滿毛	一五五・〇〇	一〇九・〇〇
朝紡	一九・五〇	一九・〇〇
日紡	九二・〇〇	九九・〇〇

安東株式

	寄付	大引
○十九日後場 安取當	一八・三〇	一八・五〇
安取先	一八・〇〇	一八・〇〇
○二十日前場 安取當	一九・八〇	一九・〇〇
安取先	一八・八〇	

前場は保合

前日後場ダレ氣味の氣先今朝は總じて落付模樣に保合の商狀なり後場より明前場の立會に興味を繋がれたるか如く即ち京取今週二圓八十錢さ五十錢高に寄り三圓を搖げたが高値は買方の見送りに二圓三十錢と引け結局前日と變らず來週も三圓四十錢さ二十錢高に寄りしが來週もともに週物に重きを置かれて突込み買し段の買進みもなく三四十錢を採み三圓ドタを安値に二十錢さ引け是又前日と同步を示し仁取は百六十二圓搦みに一服の商狀となり京取の來週保合を移して伸力捗々しからざるも氣配は手堅く今週三十二圓二十錢と引け三十錢高來週二圓四十錢と寄り跡五六十錢處を採み七十錢さ引けしも一圓九十錢を安値に二圓二十錢に寄り跡五十錢さ高安取は前日一割五分配當を嗜して買煽られたる氣先ながら高値は一般に飛付かず今週十九圓三十錢と寄り四十錢と引け四十錢安來週九十錢さ寄り七十錢を安値に八十錢と引け二十錢安大新は今週二十錢安に一圓安に引け上取變らず

二和仲買店　株式　井口陸造　京城黄金町一丁目　電話一五六八・一五二八

後場は盆槍

後場の京取は買方の見送りにポンと五十錢さ引けて二十錢安來週三圓三十錢に寄り二圓五十錢に寄り二圓六十錢寄り一圓八十錢さ引け四十錢で二十錢安來週三圓三十錢に寄り一圓五十錢を引け四十錢圓七十錢さ引け五十錢安京信二圓五十錢に寄り一圓八十錢さ引け十錢安來週二圓九十錢に寄り二十錢安仁取は安安取今週二十錢安來週六十錢安と仁取一圓安を告げたが大新は內地の十圓拔きを移して買氣引立ち今週百十圓三十錢さ寄り三十錢上乘せたが此邊利喰に九十圓五十錢さ落し一圓高來週十圓六十錢に寄り七十錢さ引け一圓高取は六十二圓九十錢に寄り五十錢ありて九十錢さ引け一圓九十錢高短期の京引け二値限りの薄商内なりしが大新は週間以上の商盛を示し百八圓八十錢に寄り跡ヂリ〳〵買上げられて十圓さ付け更に小刻みの昂騰を續けて十一圓七十錢三錢高[illegible]

京取喰合內容

昨十九日前場迄の京取今週喰合は八千九百十枚となつて居るが其の內賣り三十枚あり殘り五千百七十枚が三千七百で買方は此中少くとも二千位は提燈しに出たら一氣に煽り上げやうと企て買りがあると睨んで居るも以て作戰らしいが今週迄はまだそんな形跡が見ぬ處を以てすれば渡株は案外豊富だらうとも見られる併し短期物をドシ〳〵引取つて行く買方の背後には偉大なる金力が潜んで居るらしいから此の點如何なる煽揚策が講ぜられぬとも限らぬと云はれて居る其の內譯左の如し

京取

一圓安に引け上取變らず

賣方

池田三〇〇▲洪一七〇▲吉川四〇〇▲金館三〇〇▲高松一五〇▲中二五〇▲李肯二〇〇▲堀野七〇▲櫻谷三〇〇▲大島三〇〇▲新川二八〇▲方九〇▲井口一九〇▲田中三〇〇(以上買株提供濟)金龍五六〇▲田中五六〇▲新田十二〇(以上未提供)▲南三二七〇▲方六八〇

買方

有田三七〇▲池田一八〇▲白井一〇〇▲洪四〇▲高松二〇〇▲李肯五〇▲大島一七〇▲櫻谷八〇〇▲川崎二五四〇▲北村二一九〇▲中井留二〇▲金秀八八〇▲立木一〇▲櫛八四〇

株界片々

京取の今週喰は面白い株が見られさうだと噂さるゝが相場の足取りはごうもハッキリせぬ前日ソリがからうと思はれたが存外伸び悩んで押せず前日からうと思はれたが存外伸び悩んで押り返すのみが其れを今週物の後場よりも安値が先鳴りしてダレ込みは六十圓搦みに落ちたから今朝は又六十圓搦みに落ちたかと云ふ心から聯想しいが案外強かつたやうな氣迷もまた見る者もあつたが其れも無理はない▲今週の觀念で買方の方では飛ぶことを心配してはゐなかつたから來週は高からう寄りが跳れたから胸にも浮かぶさ云ふ思ひは離れて行く處もすの人氣が一致して其の仲び悩む譯を思ふから人氣と一致して伸び悩む處らうが巧者になつたとも云へるが熱狂を警戒するにそれだけ仕ぬ處に相場の堅實味がありて宿命の永續性を窺ふ事が出來るとすれば京取の五十圓臺は短期の止め値に過ぎないと見る人があるのは今日までの五十七圓處いことになる▲買方は五十七圓處で待つて出動しやうとしたが下値が落ち切れずに前日買付けたがマヅい處がぶつゞく跳ね上がりさうだつたから手を引いたが▲虎げ提つて居るさ見る▲一引かれて今期は提供株が付きはせぬかと思はれるが期日も迫日歩が付かぬか作る爲め諸ゝありなれ又一萬株の買聯合を作る爲めありなるは何となく山雨來らんとし風樓に滿つの槪がある

主要株歩ミ値段

前場

京取（今）六二八〇	九〇	三〇〇			
（來）六三四〇	⊜五〇	四〇	三〇		
滿毛（今）一五、五〇	九〇	四〇	一〇〇	二〇	六〇
京信（今）三三、〇〇	二〇	一〇	二〇（來）三三、二〇	三〇	
安取（今）一九、三〇	九〇	⊜三〇	七〇	四〇	
（來）一九、九〇	八〇	七〇	八〇		
大新（今）一〇八、二〇	五〇	⊜八〇	一〇九、三〇	⊜八、九〇	

後場

京取（今）六二、六〇	五〇	⊜五〇		
（來）六三、三〇	一〇			
京信（今）三二、五〇	四〇	三〇		
（來）一八〇	三三、九〇	⊜三〇	一〇	
大新（今）一一〇、〇〇	二〇	一〇	⊜〇	二〇
		⊜六〇	⊜〇	七〇
九〇	一〇			

短期取引

	甲	乙
出來高	五千四百九十枚	四千三百六十枚
累計	九十一萬七千六百七十枚	二十八萬千八百十五枚

日歩

出來高	千八百二十枚
累計	二萬二百五十枚
受渡	七百五十枚
現受	千七百五十枚
信託引受	七十枚

京取三十錢 鐘新逆三圓
大新一圓十錢 朝紡逆三十錢
滿毛逆二十錢 安取二十錢

配當落

左記の諸株は二十一日後場より來週取引は配當落となる尚ほ短期は三十日後場より落す筈なりと

京取、日糖、朝紡、朝紙、安取、大株、鐘紡、東株

京取市場仲買人　櫻谷株式店　電話二七〇四番　京城黄金町一二八五四番

米況（二十日）

仁川期米　前場持合

押目は⊜より筋立つたる買物潜み居りて人氣が押目買の方針に一致し來らん傾向あるより場面は兎角下澁りて阪地の落著き模樣と共に昨後場さ打止めしが引跡氣配阪地の氣乘一圓七十錢搦みに持合ひ二十六薄に今朝は亦もや買氣を殺ぎ當中出來ざるも先二十一圓六十錢さ六丁安

▲第一節　大阪二節四十三錢の移付きたり
▲第二節　當出來ざるも中二十一圓丁度より二錢を持合ひ先六十五錢三錢さ小戻しに保合ひて引
▲第三節　當中出來ず先六十五錢よりの買ひに七錢と繪りて引
▲第四節　大阪跡小高き移りに當中出のの買ひ二十圓七十錢を始め中出來ず先七十錢に寄付戻り待ちの買物に六十九錢と追りせしが押目は⊜の買ひに七十二錢締り七十錢と手堅く引
▲第五節　當出來ず中十四錢より七十錢を寄せ七十錢と手堅く持合ひ先活氣乏しく引
▲第六節　當出來ず中十四錢より始の實に七十錢の寄止め先十錢に始めし寄付六十七錢と押し八錢と頭重く大引せり

硬軟の態度

今前場は阪地の一上一下に人氣落付模樣となり場面も閑散氣乘り薄を告げしが先限に對する仕人の有力者は大引せざる中心と云ふ某正米商の買に⊜の中の買方の向ありて先限に對する氣乘に⊜の中心を持つて居る▲先の商建價に⊜よりの繩りたる賣玉を加へて買方一派と對峙し互に機先を制すべく共に一の有力筋の旗色を窺ひ居ればめしもの如く例の仲買店も鼓舞しあり筋がの旗色を窺ひ居れば一大鍔異の場面が展開するに至らん

仁川米豆取引所仲買人　坂倉仲買店　電話 三六五〇番 三五五番　……有價證券現物賣買……

双方動機待

期米場は前項の如く硬軟の有力者相對立して近く一大番戰を試みんとする兆候あるが買方は正米との鞘關係より俺迄押目を逆行しつゝあるのみか⊜の賣玉を推へ外は殆ど眼先筋の喰付に等しく殊に三十八時代の七限なれば買にも妙味多き處なるも正米の崩れ此際不振の自然相場も遂にの不振さ在米漸増⊜約定不振はあり又たれ一慕を演出せざれば止まるべしの御調從勢にしてマバラの人氣も兎角買に提灯を點けんとする傾向あれば此際絶對的の樂觀買は如何あらん

賣買差引殘

賣方	買方
⊕二、〇〇〇 ▲⊜五、〇〇〇 ▲⊕二、〇〇〇	⊕五、〇〇〇 ▲⊜四、〇〇〇
▲布五〇〇 ▲⊕八、〇〇〇	▲⊕一〇〇 ▲⊕四二、〇〇〇
▲三、〇〇〇 ▲⊕一、〇〇〇	▲⊜二〇〇
▲又丸一、六〇〇	▲北七〇〇
⊜一、〇〇〇	合四〇〇 ▲⊜三〇〇

後場小動き

	〇二十日前場	十九日後場
寄付	二一・六〇	二一・七〇
止值	二一・八〇	二一・六六
高值	二一・七二	二一・七六
安值	二一・六二	二一・六二
〇前場公定值		▲後場公定值
一節	二一・六〇	二一・七五
二節	二一・六四	二一・七六
三節	二一・六六	二一・六六
四節	二一・七〇	二一・七四
五節	二一・七〇	二一・六六
六節	二一・六八	二一・六六
値段入	當限 中限 先限	二一・六〇 二一・六一 二一・六五
現在	二萬三千七百石	二萬〇六千二百石
取組高	三萬三千二百石	
出來高	七萬九千六百石	
累計	四百六十一萬九千六百石	

▲第一節　大阪前止め七圓三十九錢後寄四十五錢の引返し移りに當中出來ずとしも先二十一圓七十錢さ丁寄りしも先二十一圓七十錢さ丁
▲第二節　當中出來ず大阪跡堅かりに先七十六錢と始め七錢と伸び六錢引公定七十七錢
▲第三節　當中出來ず先七十六錢よりと二錢と頭重く引公定七十七錢
▲第四節　當中出來ず先七十四錢付同引
▲第五節　當出來ず中〇九錢先七十錢

定期大豆

前場頭重し

昨後場期米の落著模樣と現物の下澁りに十三圓七十錢搦みを一上一下して打止めしも今朝は人氣引立たず寄付く先限十三圓六十五錢より二錢さ合へば中十三圓六十三錢も待合いに引に締め七錢と頭重き持合ひに引▲第二節　氣乘り薄にて六十三錢の一本に寄止め先限も自然活氣を殺ぎ六十四錢三錢と不勢に引

期米雜觀

公定 一節	一三六五	止め	一三六四
二節	一三六七	安值	一三六三
寄付	一三六五		
高值	一三六六		
銀入值段	中生 一三六六 先限一三六七		
取組	中限六千二百石		
出來高	先限五千三百石		

月末接近に連れて戰は段々さ面白くなつて來たのか双方共逃び氣乘薄で喰ひ連が相づた採んだ鞘つゞる中にトゥ〳〵二十一圓臺に轉げ込んでしまつたが阪地の割りに下澁る氣味のあるのは如何なる譯かさ云ふに賣りたい買ひたいと云ふ中かも其の買は安かつたら買ひたいのか賣りたいと云ふ日値出しが正米との割りに丈けの事であるが丸で正米が近頃の樣に割取りにならずドウして來ては割取りの米さ鞘を縮少されて行く事になつて逆に向い所には手が出ぬと云ふ現象が安も其處へ⊜から賀のある云ふ調子で兎角人氣は買ひに一儲けしよう連中で安い所をと云ふ氣持ちへ連れて相はうとも面が手堅いので安心する事も好かろうと云ふ氣らしいが然し其れ以上の處では恐るべき反動のある事も覺悟してでも好いから買にかゝつたがだんだん買を見て仁川の市場に十萬餘石の在米が停滯するなんて妙にない現象である▲況してや內地からの賣注文は自米まで兹五六年にない例外筋から休薬の狀態に陥入つて居るなど賣方は茲辛抱さへして居れば今に買方から御馳走が持ちけて來るであらうと至極樂觀して居る樣だが果して棚から牡丹餅が落ちて來るかどうか

京城正米市場

京城正米市場の前場は京城正米安の所丈けに底堅は極めて軟弱なりしが雖內地米の買上げ期待に天災期な控へて持米主の殆ど總てが前途高見越しに傾き且つ相場資力の有る居れるものみなれば安値は何れも手放さればと自然相場下澁りの姿なり何分在米漸増當者は刻み小又た採算上高値に全く買入無く相變ず市況悶合ひの姿を呈し相場も三等合格二十一圓七十錢乃至二十二圓七十錢か十九圓揃みの持合を保持せり

大豆

反落後の一服風情に持合ひを示したるも東京も前日來の期正米安に全く買氣なく買試みんせしめ昨十四圓揃みなれば買試みんさせし向も今朝は二三十錢安の十三圓七十八錢處を唱へて居らぬか相場の前途は兎に角鼓脱みの氣ある樣なり前途は逸に買氣なく利かざるゝ折柄さて手持筋も漸次買腰を強めつゝあり

驛發著穀物

五月一日より十五日に至る南大門驛の發著穀物左の如し

▲麥八七五▲雜穀一〇四噸同驛到著米一一八▲麥八七小麥一、三五九個▲大豆一〇四噸▲白米六一四噸▲粟四、五四六噸▲大豆一九六噸▲粟四、五四八噸▲麥▲粟七七〇四叺▲白米六四叺▲蕎麥三〇▲雜穀一▲花子四四叺▲粳米五一▲糯三五四叺▲大麥四四七▲雜穀（滿洲より）一三五個▲粳米五三四〇叺▲胡麻五四叺▲粟一九六叺▲粟

（內鮮滿洲より）移著三〇七八個▲粟

仁川正米

定期の不勢と內地の不賣に氣落れ模樣を呈して依然無活氣の裡に推移しつゝある地場正米は今前十二十錢安の三等合格二十一圓六十錢見當を唱ふるも買氣添はず

內地正米持合

大豆 內地の不勢と買氣薄に入氣拔き揃み水原三等十三圓三十四十錢長湍十圓七八十錢白川十四圓六十錢天安十三圓見當にて一般見送り風情なり

內地正米は落付風情にて東京大阪持合ひ下關弱持合ひを報せり

釜山正米

內地期米安報により實物相當あるも安値には賣惜みの爲め買入見送り十二十錢高の三等御カ二十一圓二十錢見當

群山正米

鎮殺良二十一圓四五十錢所にて二千五百叺の商內ありたり大豆は殆ど分賣氣あれども賣物なく京釜線物十錢高十二圓三十錢にて又[illegible]物十三圓三四十錢にてさらに五百五十叺の商內ありたり（二十日）

六月中限二十一圓二十九錢同未限一圓十三錢七月中限一圓五十八錢現物二十一圓十錢（二十日）

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　今村覺次郎　電話長三三七番 三六八番

東京期米

	○二十日前場先限	二十日後場先限
寄付	二七・三四	二七・四一
二節	二七・三二	二七・四五
三節	二七・三〇	二七・四一
四節	二七・二二	二七・四一
五節	二七・二五	二七・四一
六節	二七・三五	

大阪期米

	○二十日前場	二十日後場
當寄	二六・三一	二六・三八
止め	二六・三九	二六・三七
中寄	二六・七五	二六・七八
止め	二六・七七	二六・八八
先寄	二七・三六	二七・四五
二節	二七・四三	二七・四九
三節	二七・四〇	二七・五〇
四節	二七・三九	二七・四九
五節	二七・四四	二七・五〇
六節	二七・四一	二七・五〇
七節	二七・四一	二七・四八
八節	二七・四〇	
九節	二七・三九	
止め	二七・三九	

兵庫期米

	○二十日前場	二十日後場
寄付	二七・二五	二七・三〇
止め	二七・二〇	二七・三三

下關期米

	○二十日前場	二十日後場
當限 寄付	……	……
止め	……	……
中限	……	……
先限	二五・九九	二六・〇八
	二六・二〇	

各地期米

○十九日後場止め

東京	二七・三三	大阪	二七・四六
兵庫	二七・二三	下關	二五・七七
桑名	二六・五〇	名古屋	二六・九三
熊本	二五・四八	金澤	二三・七七

大阪三品

綿糸當十間割

軟調氣分を以て推移しつゝありしも綿糸は在荷増加の折柄綿布の消化不良を告げ漸次賞需懸念の增しつゝあるを處へ今朝入電は銀塊三十三片四分の一と依然不勢を報じ一時小戾し歩調なりし米綿も前電の六十錢安に今朝更に四十錢安を移して今前場の大阪三品は更に人氣を惡化し當限二百十圓先十三圓二十錢と崩れ當限の如き十圓臺に割れの不勢に大引したり眼先限價的の探算に大巽動なき限り此上大なる下値は許さゝるも何分海外綿況面白からざると農繁期に當り內地需要閑散にもあり當分軟勢持續は免かれ難きものゝ如し

四月二十五日より　大豆定期取引開始　新甫毎月十六日　建玉單位　百石　證據金　壹百円　手數料　四円　七月限より開始仕候　仁川 福 小林仲買店

限月	○二十日前場寄付	前場大引
五月限	二一・〇〇	二〇九・〇〇
六月限	二一・〇〇	二一一・八〇
七月限	二一〇・四〇	二一〇・七〇
八月限	二一〇・九〇	二一〇・三〇
九月限	二一・四〇	二一〇・七〇
十月限	二一・三〇	二一三・五〇

限月	○二十日後場寄付	後場大引
五月限	二一〇・五〇	二一一・八〇
六月限	二一三・〇〇	二一一・八〇
七月限	二一四・〇〇	二一四・五〇
八月限	二一四・〇〇	二一四・五〇
九月限	二一四・八〇	二一五・四〇
十月限	二一四・〇〇	二一六・〇〇

京日案內

購買 鮮總督府遞信局
一、炭化石灰壹萬八千封度 入札仔細は五月廿一日ノ本府官報ニ在リ

朝鮮總督府令 府協議會ノ諮問ヲ經朝鮮總督ノ許可ヲ受ケ府協議會員費用辨償條例中左ノ通改正ス 大正十年五月二十日 京城府尹 齋藤禮三 京城府條例第四號 大正三年京城府條例第四號府協議會員費用辨償條例中左ノ通改正ス 第一條中「金一圓」ヲ「金四圓」ニ改ム

恩給 年金年額千圓以上州年立替賜金通帳買入（卅九年三月創業）大阪日本橋北詰長電南九四三九 上州屋

ミシン 八金ト時間ノ經濟ニナル家庭ノ必要品デス容易ニ御買上ゲ願フ月賦賣ノ便法モアリマス黄金町二丁目電話五四貳番 シンガー會社

顯微鏡 鏡各種 新荷着廉價提供御申越次第値段表送ル 京城太平通一丁目 大熊醫科器械店

古本 無比高價買入●是非御試を乞ふ●御報次第早刻參上可仕候 電話參壹九五番 京城本町貳丁目 ●群書堂書店

恩給 新債證書共卽時低利從來の分は三年限三年半迄立替ふ 京城府古市町三五 江州屋本店

募集 代診一名同見習一名 採用志望者は本人來院の事 仁川 佐藤病院

藥專 卒業 醫師代診ハ雇はれたし年貳拾七歲 慶南東萊郡海雲臺上村へ 內雲楼內

乳母 入用內地人に限る 京城苑洞百八番地 金東完方へ

尋犬 ポインター雄一年牡尾長二寸茶色先白首輪本町三丁目伊東同人一髮見通知者に薄謝呈ス 出増サッポロビール會店 吉久

求職 中學卒業商店或は會社に就職したし年二十八歲確實なる保證人あり 姓名在社

電話 至急買入れたし 保證六百圓以上低利御時貸出可 共最寄期也電話二六一五番 小川 明治町フランス教會下

採用 事務員 年齡三十歲迄 但し建築業に多少の經驗ある者 貫金町三(永樂町通角)事業ご投資社

高尙 優雅而も收入多き募る無資本にて身を立んとする少年は來れ 京城本町一ノ二 (明治町通) 篤世堂製印捺寫館

中古 自轉車 米國製十二封度レール〇六哩附壽付〇百五拾馬力發動機其他龍山漢江通七番電長六貳參番 若泉商會

京城旭町　外科內科　皮膚科　島崎病院　X光線KS式ヂアテルミー科　院長正六位勳四等　島崎龍一　電話二七三番　入院一閑息

擴張廣告

謹啓益々御清榮ノ段奉賀候然ル處今般業務擴張致シ從來ノ工場ハ專ラ機械工作ノミニ從事致シ居候ニ付今般諸機械器材料ノ販賣部ヲ設ケ大山岡發動機工作所ノ販賣ニ從事致候處大阪朝鮮一手販賣所及大阪江原調製所製造所ニ對シテハ特ニ御便宜ノ契約致シ兩所調製品ニ對シテハ御便宜ノニ應シ可申候付何卒一層御引立御用命ノ程伏シテ奉願候 敬具

專賣特許

山岡發動機工作所製ヤンマー石油發動機ハ石油機關界ニ一大光明ヲ揭ゲタル最新發明品ニシテ經濟的トシテ理想的機關ナル事ヲ斷言ス（型錄説明書御申越次第送付ス）

安價ニシテ耐久力ノ勝レタルハ江原ゴムベルトノ特色ナリ

小河原鐵工所改名 京城府黄金町二丁目一八 朝鮮暖房商會 會主 小河原吉平 電話一九六一三番 振替京城八九六番 電信略（キ）

ウチワ御印入扇子の御用命は今 ◆市內の御用命は早速見本貴覽に供し申候 ◆地方の御注文は御一報次第カタログ御送申候 ◆振替京城四〇二 ◆電話九六五 京城本町 日之出商行本店

新荷着　御進物用罐入　ワース　京城本町一丁目　大和軒　電話四八九番

從來岡崎町九拾五番地竹內組出張所ニ於テコンクリート工事請負及同工作物ノ製造販賣致居候處今般業務擴張ノ爲メ組織ヲ變更シ竹內式コンクリート合資會社ト改稱シ工場ヲ岡崎町八十九番地ニ移轉シ候ニ付ス同時ニ竹內組出張所ハ解散致シ候從前ノ所員全部ニテ入社致シ候ニ就テハ從來竹內組ト御取引ノ關係無之候ニ付キ之ニ替リ本社ニ於テ御用命ノ程不相變御引立ノ程奉希上候 敬具

竹內式コンクリート合資會社 前代表者 竹內太之助

◈鐵筋コンクリート工事並ニ設計監督請負
橋梁、棧橋、煙突、電柱、水槽、塀、工場倉庫、一般コンクリート建築、專賣特許竹內式コンクリート管同水力電氣用水壓管並導水管其他コンクリート加工製作物

竹內式コンクリート合資會社　京城府岡崎町八拾九番地　電話龍山長八二一八番

曙

侮辱 (5)　第一五一回

德田秋聲 作　近藤紫雲 畫

『何處へ、隆夫さんは？』絢子は反問した。
『學校はお休み？』
『日曜ぢやないか。』
『あ、さう！』絢子は極り惡さうに些つと顔を染て、そこらに濃山立つて自分を見てゐる人々の目から視線を外らした。『日曜も何も、今日の絢子には念頭にないのだつた。
隆夫は久振に役家を訪れよう

と思つて、一高を出て日比谷で青山澁谷行の電車に乘換へるために、此場に立つて電車を待合してゐることを話した。絢子が公園へ入ると言ふので、彼も電車を見捨てゝ一緒に歩いた。
公園には既に冬らしい氣分が漂ふてゐたが、日曜で好天氣なので人出は可也あつた。姉弟は門から眞つ直に入つて、花壇の方へ歩いた。
『久振だわね。寄宿舍にはもう落着いて？』
默つて花壇の入口まで來た絢子は、さう言つて並んで歩く弟の元氣さうな横顔を見た。
『ゑ、もう全然慣れちやつた。面白いな、入つて見ると、寄宿舍も。』
『さうね、取分け一高は皆な蠻からで、面白い人が多いでせうからね。』
そんなことをいろ〳〵話し合つてゐたが、するうち二人の會話は、些つと杜絶れた。絢子は秋の名殘を止めた淋しい花壇を見遣つた。赤や紫の西洋草花が綺麗に形造られて彼方此方に咲いてゐた。
『それで、貞ちやんの容態は、どんなの？』
隆夫は先刻停留場の所で、姉から些つと聞いた、貞子のことを思ひ出して訊いた。それを聞かれると、絢子の顔は又暗くなつた。
『餘程惡い方？』隆夫は、勝れない姉の顔色から、それと察するやうに、姉の返事を待たないで、押敲せて訪ねた。
『たゞ熱がね、……私も傍にゐてやりたかつたんだけれど、辰衛が來たもんだから……。』絢子は重々しくさう言つた。
『義兄さん（隆夫はまださう呼んでゐる）が、何とか言つた？』
姉思ひの隆夫は、早くもそれと察したか、氣遣はしさうに、又一種の反感を强くして、ぢつと色の惡い姉の横顔を覗き込んだ。
『いゝえ、別にね……。』絢子は曖昧なことを言つて、語尾を濁した。——彼女は此の場合、先刻長廣に受けた侮辱から來る心の憤りと悩みを、肉身の弟に打明けて、少しでも氣を晴らしたいと思つたが、しかし濟らない夫婦喧嘩の話みたいなことを、正直な弟に話すでもないと思はれて、口へ出すのを躊躇した。そんなことを言つて、此の純な青年の心を亂すまいと、さうも思つて。
『姉さん、彼所へ懸けませう。』向ふ側に行つたところで、隆夫は姉を促してそこのベンチに腰を懸けた。前には小さな寒菊が、綺麗に揃つて咲いてゐた。先刻絢子が電車で會つた年增の女も近くに來て、娘の子を遊ばせてゐた。先刻も絢子をぢろ〳〵見てゐたが、此處でも亦意味ありげな眼を遣るので、絢子は内心厭な氣がして來た。
『公園も、これから淋しくなるな。』獨語のやうに隆夫が言つた。其の途端、俄に自動車喞筒のけたゝましい音がして、近くの警視廳の望樓の鐘が鳴響いた。
『あッ、火事だ。』隆夫は、つと起つた。
『何處でせう？』絢子も不安な眼色をした。
『些つと聞いてこう、公番で。』さう言つて、隆夫は運動場の方へ飛んで行つた。
『何處でございませう？』先刻から話しかけたさうにしてゐた先刻の女は、さう言つて絢子に言葉をかけた。
『さあ、何處でございませう？』絢子はちらと見遣つたゞけで、弟の行つた方をぼんやりと眺めてゐた。隆夫は間もなく飛んで來た。
『築地だつて、姉さん！』
『あッ。』絢子は忽ち胸が騷いだ。『貞ちやんの病院は何丁目？』
『ね、三丁目？ぢや大變だ。火事はそこだ。』
『まあ！』と、絢子は顔色を變へて『お氣の毒だけども、ね、直行つて見て頂戴ね。私も後から行くから……。』
『ね、ぢや僕一足先へ……。』さう言捨て、隆夫は門口の方へ又飛んで行つた。
『あ、もし〳〵、あなた。』絢子が直ぐ弟の後を追はうとすると、先刻の女は、つと寄つて來て、彼女を呼び止めた。

きりのや衣裳店　京城本町一丁目旭町

オキシヘーラー　酸氣應用醱素療器　説明書進呈　販賣會社鮮本部　京城北米倉町

天下一品　京染　京城本町三　ゑにや

產婆　婦人科　京城旭町　二宮醫院　醫學士　二宮亮吉　二一二〇

自働車召す時には　スミス　をお忘れなく　新型、幌型、勉强第一　電話一五五番へ

牧野式度注射療法　内科小兒科　皮膚花柳科　永樂醫院　院長　今村純義　京城永樂町二ノ七　西本願寺前　電話一九四四番

短歌　尾上柴舟選

京城　松本　諦郎

夕暗ゝ城の小路の細き道夕暮まけて雪ふれりけり
夕ぐれの濱邊に來たれば降る雪の仄に海に消ゆる悲しさ
跣は早身ちあげられて走り行く白き男の子に陽は注ぎ止まず
男の子らの總へでの力今ぞしも足に打ちこめられたる如し
選手等の足打揃へ身構へぬさみれば跣のさゞろけるかも
走り行き柵に身支へその男ばつと若空に飛び越につ柵を
樋の水のほの融きて家裏の芹田は冬の陽を吸へる見ゆ
豁の底月の下ゆく水の音なつばらに聞けば山路は淋し

京城　水町京之介

うつぶせに眠れるひとの黒髪にさせるかざしのその赤き玉
汽車にふと知り合ひし子と分れたる釜山埠頭の爲れる朝よ
目付入れり旅の一日は暮れにけり吾等二人は友となりてし

京城　潮野こしみ

木の芽さへほのかにほふ春の日に此の身はさじくむ心さなりね
灰色の雲のゆくへを凝視めつゝ揺るゝ心を獨り堪へ居り

新刊紹介

出版物に關する紹介は總て本社調査部宛の事

▲臺灣教育（二二八）　南洋各地の教育情況田中友二郎、若守の可醍性に就する一驗的研究縣川芳藏、活動寫眞と子供其他（二十錢臺灣總督府内務局學務課内共會）
▲國際聯盟（一の三）　法律の國際化穗積重遠、米國商國務卿ランシング氏の講話秘錄を評す添田壽一、世界の平和關直彥其他（五十錢東京麴町區内山下町一其協會）
▲札幌農林學會報（五六）　運動實ドライノノースの存在に就て逸見文雄、畜の統計的觀察星野兒助、小華和忠士其他（非賣品北海道帝大農學部内共會）
▲經濟資料（七の五）　戰中に於ける日本の製鐵業、本邦炭礦勞働者事情、雜錄其他（五十錢東京麴町區有樂町一滿鐵東亞經濟調査局）
▲朝鮮遞信協會雜誌（三五）　二十錢京城光化門通遞信局内朝鮮遞信協會
▲大阪銀行通信錄（二八四）　五十錢大阪東・北濱三大阪銀行集會所
▲ダイヤモンド（八ノ四）　三十五錢　東京麴町區内幸町二其社
▲中央法律新報（二ノ八）　二十錢　東京日比谷其社

▲南大門通り五の八二丁目林英語を教へて戴きたいのですが御存知な御助せ下さい其れ共看板か何印でも御家の附近においでますか（三一ーダー生）▲就職難で住宅拂底の爲めに、常に苦しんでゐます讀み書き算盤で勤める所ならこゝへでも行きたいと思つてゐます夫婦共一緒に泊いて御使い下さる家はありませぬか妻は女中にでも差支へありませぬ（三十男）▲友人年齡は三十三歲内地中學校卒業後渡米彼の地の學校卒業在米十年都合ありて今春帰朝英語の外獨佛伊語を解す外國商會等の會社等に就職したく心當りの御方は本欄にて御知らせを乞ふ（エーピー生）▲迷遊細男様只今どちらですか御知らせ下さいませ（旭町一の一七八澤美果）（係から）御承知の方がありましたら直接御本人へ御通知下さい▲藥用藥局の販賣所御承知の方は御手數ながら御知らせ下さい（エイチ子）▲十六日夜老松町本町線電車より豫落の際非常なる御親切に預り鮮御方様へ御禮を申述べ度いと思ひますが御住所を伺ひ洩しましたから本欄にて厚く御禮申上げます（西小門町七八紀州）

眼の病と眼の衛生

●良い眼と惡い眼

八十以上の老人が眼鏡を用ひずに新聞の六號活字を讀まれるのを見ると、その人達は特來非常に良い眼であると羨しく思はれるが其は全く平常から健眼保全といふ事に深い注意を拂つてゐる結果である。例令性來眼が良くても肝腎の眼の衞生に無頓着であれば、折角立派な眼もすぐ惡くなる道理で、之に反して性來眼の惡い方でも絶えず眼の衞生に留意して居れば自然と眼が健になり、生涯視力の衰退を防ぐ事が出來るのである。

●塵埃と眼の病

一體何故眼を惡くするかと云へば其最も多く原因をなすものは塵である、塵が入つた時よく手で擦つた爲炎症を起して眼を眞赤にすることな時無理な事をしたのが遠因でよく眼の症を起すものだから決して等閑に出來ない。其場合は靜に眼瞼を翻轉し、清潔な手拭かガーゼの端を清水に浸して内眦から外眦へ徐に拭ひとつた後、完全な眼藥を必ず點すことである。

●油斷大敵

此頃は時候の所爲で、のぼせ眼が多く、又星目、かすみ目、たゞれ目、ものもらひ、トラホーム、はやり目等も多い。此トラホームとか、はやり目といふのはスグ傳染するから最も注意を要する。

●豫防が第一

凡て眼病は初期が大切で、初期に充分手當すれば容易く治癒るものである。最一つ進んで言へば眼病に罹らぬ前に豫防する事が最も必要である豫防手當とは前述た如く塵が入つた時、又は讀書や夜更して眼の疲れた時其他風の日强烈な日光の照付ける日の外出などで眼を刺戟された時は勿論、常に完全な眼藥を毎日二三回點眼する事が卽ち健眼保全の法である。

●完全な眼藥

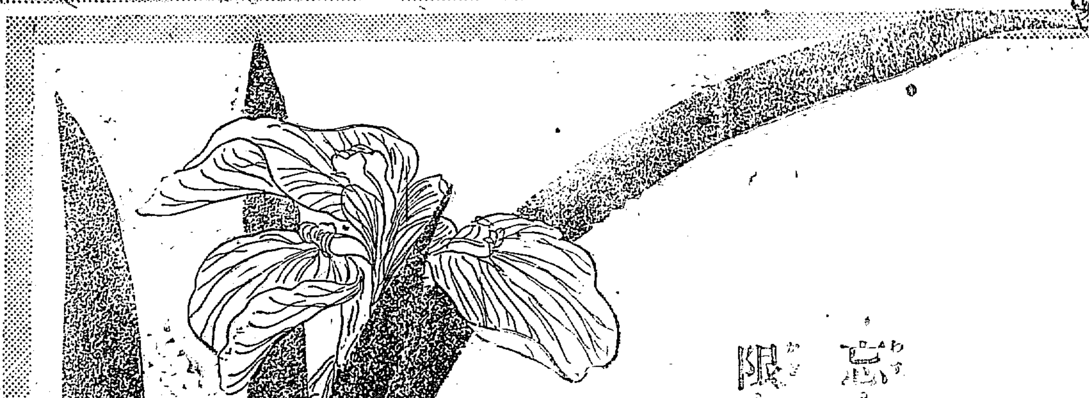
茲に最も完全な理想的の眼藥がある。其は前述べた眼病の諸症を適確に治癒し、細菌を撲滅し傳染性を豫防する偉大な効力ある眼病良藥「直治水」である。直治水は丹平製藥擬の研究室で幾多の專門技師が、最高學府推獎處方に基き。更に眼科最新藥を配伍し、嚴正に監督調劑した撰能藥で、藥瓶は勿論點眼器迄一々消毒殺菌を施してあるから長く置いても腐敗したり効を失ふ様な事はないから思ひ立つた時スグ買求めて家庭に用意して置く必要がある。藥價は二十錢、三十錢、大阪順慶町、東京淺屋町の丹平商會が發賣元で全國信用ある藥店で取次して居ります

インキの素

定價　黑　二十四オンス分大瓶（ビール大瓶一杯）金壹圓　小瓶約一合　金四十錢
赤　一百グラム入　金貳拾五錢

本品ハ學的新發明品ニシテ如何ナル化學的藥品ニモ對抗不滅且ペン腐蝕セズ手形小切手變造ノ憂ヒナシ優良經濟便利卽時文明ノ利器御需用ヲ俟ツ

地方特約店募集　朝鮮滿洲總代理店　京城府長谷川町五番地　中田普成社　電話一九四八



五月晴れ……鮮かに……爽かなお化粧に

白色美顔水

忘られぬ喜び　限りなき喜び

生地から白いやうに

白色美顔水のお化粧顔は生地から色が白い様に見れ、その亦色艶の活々した事は生れつき色艶の好い方其儘です。（皆へキメの荒き方色黑き方も）斯うしたお化粧の優美、清新、美しさは、どなたのお顔にもよく似合つて、どれ程其の方の清さ美しさを增すことでせう

全く別の新しい白粉

從來のお化粧の缺點は白色美顔水で悉く取去られました。大變に勞なく而て

成る程とお思ひの事

『美しく附く』これが此品を使つた時の第一の感じです。化粧馴れぬ方、お急ぎの時等にも、勞なく而て美しくお化粧が上ります。白色美顔水こそは全く從來の化粧料とは別の新しい白粉です

白色美顔水のお化粧は益々盛んです。どこの化粧品店でも大變な人氣で賣れて居ります。殆ど大概の婦人方は此品の愛用家です。萬一未だの方には早く此の新しい白粉のお試用をお勸め致します。『成る程』とお思ひになる節がきつと二つ三つはある事を斷言致します

白色美顔水の姉妹品　肌色美顔水

空前　一年四月十七日（第四回）　八十回新勸業債券七月大くじ三千圓五十本。他百圓十圓計五千本當り。

努力の汗遂に九通組のレコード作る　當らば一擧に金三萬七千円也!!

△九通組特賞値段金百六十圓△一萬二千圓當り四十五圓△二萬一千圓當り八十圓△二萬四千圓當り二十圓△九千圓當り三十三圓△一萬八千圓當り六十五圓△一萬五千圓當り金七十五圓△六千圓當り廿一圓△一萬五千圓同五十三圓△一萬五千圓當り金六十圓△三千圓當り十圓廿錢△一萬二千圓同四十二圓△九千圓同三十圓　同時に多數御買上割引す

○諸公債、特殊銀行會社々債及株券端數にても、商品切手最高價買受交換す

申込所　東京電話本局一一五四、一四三六、一五五六番

東京日本橋區本石町電車通　原忠商事合名會社

汽車